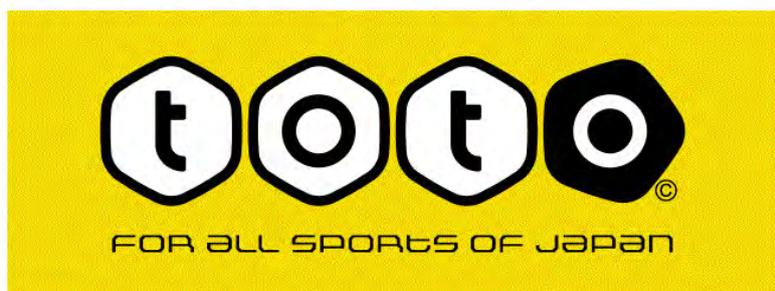


平成24年度
独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツくじ助成金事業
調査研究（スポーツ）
Xリーグ観戦者による競技力の評価にかかる調査事業
報告書



平成25年4月
一般社団法人日本社会人アメリカンフットボール協会

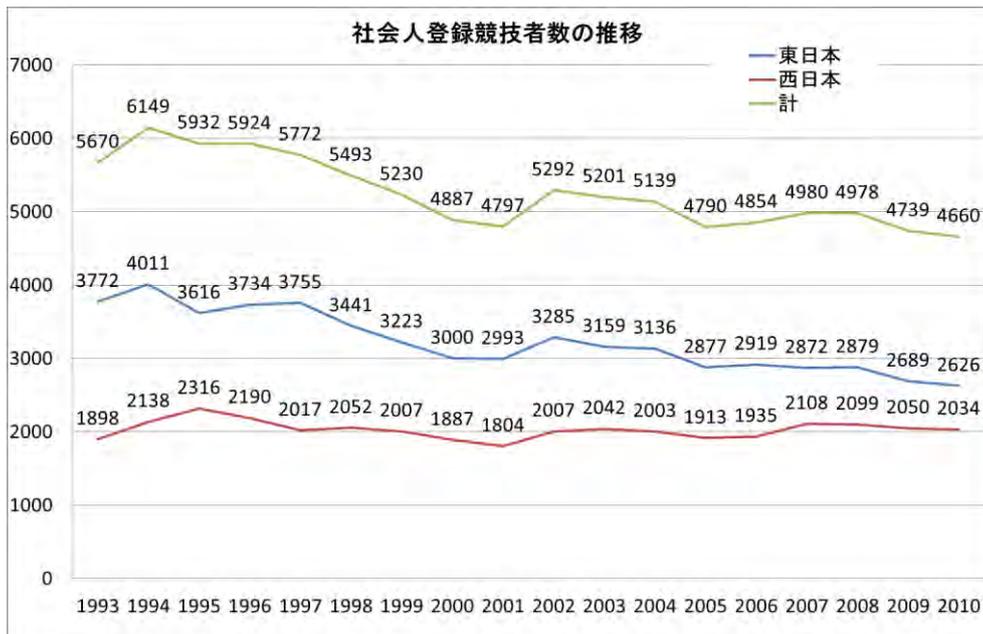
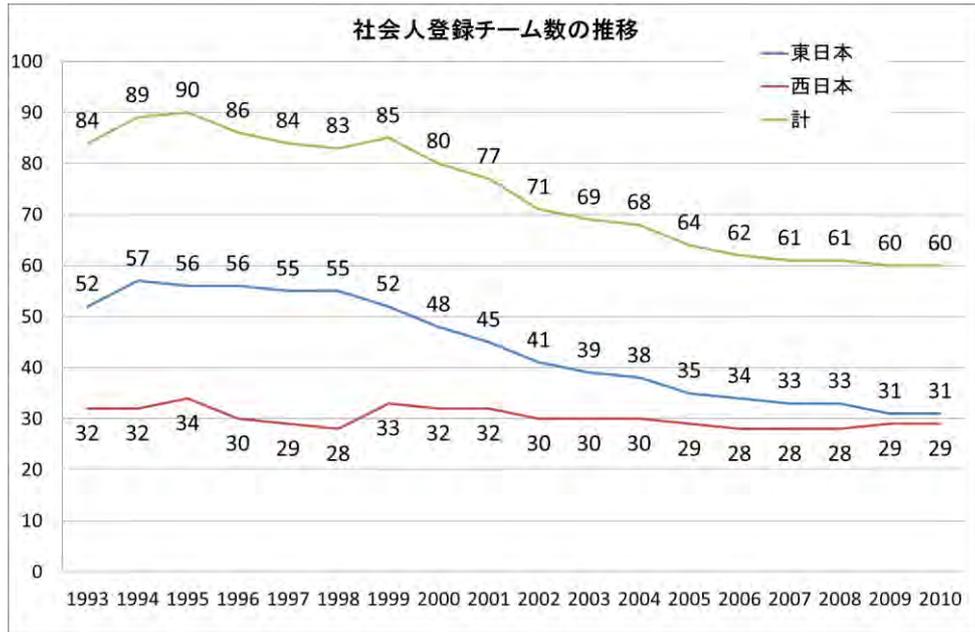
目次

1. はじめに.	1
2. 方法.	3
2-1. Xリーグ観戦者調査.	3
2-1-1. 目的.	3
2-1-2. 調査対象・調査期間・調査方法.	4
2-1-3. 調査項目.	4
2-2. Xクラブアンケート調査.	4
2-2-1. 目的.	4
2-2-2. 調査対象・調査期間.	4
2-2-3. 調査項目.	4
3. 結果.	9
3-1. Xリーグ観戦者調査.	9
3-1-1. 観戦者の属性.	9
3-1-2. 観戦行動.	13
3-1-3-1. 好きな選手.	32
3-1-3-2. 現在ベストだと思う選手.	34
4. 考察.	49
4-1. 観戦者の観戦動機やきっかけにおける選手への関心.	49
4-2. 観戦者による現在ベストと思う選手.	50
4-3. Xクラブの経営と選手育成.	50

1. はじめに

1999年から始まったアメリカンフットボールワールドカップでは、日本代表チームは第1回、第2回大会で連続優勝、第3回大会は米国に敗れて2位、2011年に行われた第4回大会では3位と、連続して3位以内を維持しているものの、参加各国のレベル向上もあり成績を落としている。

一方、1990年代以降、社会人アメリカンフットボール協会に登録するクラブは減少の一途を辿っており（図1）、また、企業チームからクラブチームへと移行するケースが増加している。またこの間、社会人リーグ全体の選手登録者数も減少し続けている（図2）。



そもそも社会人のアメリカンフットボールリーグは、1989年までは実業団リーグであったものが、1990年にクラブチームを統合して再編成したものであり、当初はトップカテゴリーのほとんどのチーム

が企業チームだった。1990年代中頃以降、景気の長期停滞に伴い、企業チームの離脱ないし親企業の離脱に伴うクラブチーム化が進み、現在、トップカテゴリーのX1では、18チーム中、企業チームは鹿島ディアーズ、富士通フロンティアーズ、パナソニック電工インパルスのみとなっている。この間、同じX1の18チーム内における上位チームと下位チームの実力差が開いており、100点近い大差の試合や、プレイオフで対戦する上位チームがほぼ毎年固定されているといったことが問題になっている。

また、社会人アメリカンフットボール協会（NFA）とXリーグの経営は、登録費や参加費、リーグ戦運営費といったチーム負担に多くを支えられてきたが（図3）、登録チーム数の減少とクラブチーム化によって年々厳しい状況となっている。これに対し、NFAでは、2011年より中長期的な経営改革に着手しており、参加チームと選手からの収入に支えられた「参加型」のスポーツリーグから、観戦者の入場料収入やスポンサー収入といった事業収入を収入源の柱として確立し、「観戦型」のスポーツリーグへの転換を図っている。もちろん、1チーム50から60人以上の選手が所属するアメリカンフットボールでは「選手のプロ化」は遠い目標であるが、クラブ経営、強いてはリーグ経営のプロ化を図り、事業性・収益性を向上し、競技の全体的なレベルアップを図りたいと考えている。

観戦型スポーツとしてのビジネスと強化の両立を図る上で、各チームの運営を支える観戦者の支持は重要である。また、各クラブには、チームや選手の競技力の強化と同時に、観戦者（ファン）の支持を集めるためのクラブ経営とチーム強化のバランスが求められる。そこで2012年度の調査では、X1の各クラブへのインタビューとXリーグの公式戦における観戦者調査を行い、クラブ運営と観戦者の競技に対する志向の側面から、経営改善と競技力強化を図るための基礎的な情報収集を行うことを目的とした。

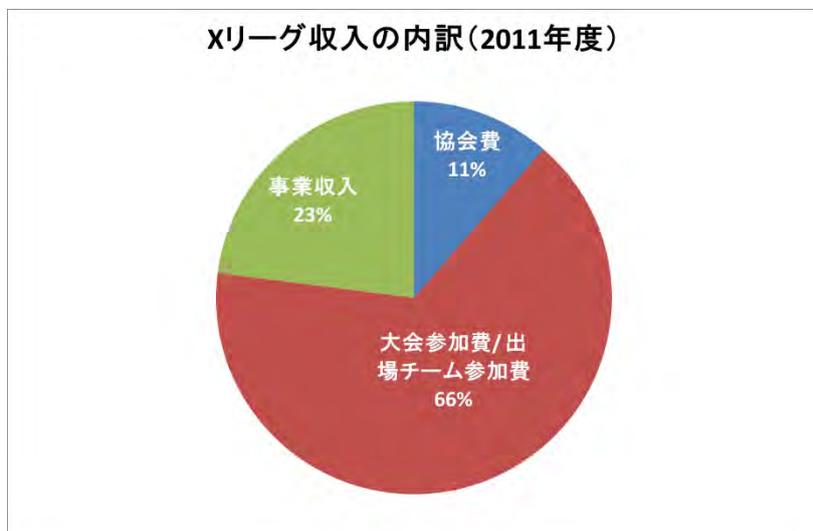


図3 Xリーグ収入の内訳

2. 方法

2-1. Xリーグ観戦者調査

2-1-1. 目的

アメリカンフットボールのトップリーグである X リーグの観戦者を対象にアンケート調査を行い、観戦者による競技者やチームの集合的評価システムの可能性について検討する。本調査結果はコーチングのサポートとなる新しい観点からの情報提供を行い、競技者やチーム力向上に寄与するものと期待される。

2-1-2. 調査対象・調査期間・調査方法

調査対象 X リーグ 1st Stage および 2nd Stage の試合会場に訪れた観戦者（中学生以上）

調査期間 下表の全日程において、開場から試合終了まで実施。

■ 1st Stage

日付	会場		
10/6	アミノバイタルフィールド	第1試合	ノジマ相模原ライズ vs ブルザイズ東京
		第2試合	鹿島ディアーズ vs 明治安田パイレーツ
10/7	王子スタジアム		エレコム神戸ファイニーズ vs 西宮ブルーインズ
	川崎球場	第1試合	IBMビッグブルー vs 東京ガスクリエイターズ
		第2試合	アサヒビールシルバースター vs 日本ユニシスブルズ
第3試合	オービックシーガルズ vs オール三菱ライオンズ		
10/8	キンチョウスタジアム	第1試合	アサヒ飲料チャレンジャーズ vs 名古屋サイクロンズ
	川崎球場	第2試合	パナソニックインパルス vs アズワンブラックイーグルス
			富士通フロンティアーズ vs 富士ゼロックスミネルヴァAFC

■ 2nd Stage

日付	会場		
11/18	川崎球場	第1試合	明治安田パイレーツ vs 東京ガスクリエイターズ
		第2試合	鹿島ディアーズ vs 富士通フロンティアーズ
		第3試合	日本ユニシスBULLS vs オール三菱ライオンズ
	長居陸上競技場	第1試合	アサヒ飲料チャレンジャーズ vs オービックシーガルズ
		第2試合	パナソニックインパルス vs ノジマ相模原ライズ

調査方法 配票留置法（自記式）

調査手順 中学生を除く全入場者に対して質問紙の配布を行った。随時係員が館内を巡回して回収する他、退場口付近に回収本部を設置し、回収を行った。

その他 全回答者に対して、Xリーグステッカーを進呈した。

回収数 下表のとおり。

■ 1st Stage

日付	会場			配布数	回収数	回収率
10/6	アミノバイタルフィールド	第1試合	ノジマ相模原ライズ vs ブルサイズ東京	736	526	71.5%
		第2試合	鹿島ディアーズ vs 明治安田パイレーツ			
10/7	王子スタジアム		エレコム神戸ファイニーズ vs 西宮ブルーインズ	361	318	70.7%
	川崎球場	第1試合	IBMビッグブルー vs 東京ガスクリエイターズ	1,068	601	56.3%
		第2試合	アサヒビールシルバースター vs 日本ユニシスブルズ			
第3試合	オービックシーガルズ vs オール三菱ライオンズ					
10/8	キンチョウスタジアム	第1試合	アサヒ飲料チャレンジャーズ vs 名古屋サイクロンズ	1,088	745	68.5%
	第2試合	パナソニックインパルス vs アズワンブラックイーグルス				
	川崎球場		富士通フロンティアーズ vs 富士ゼロックスミネルヴァAFC	527	316	60.0%

■ 2nd Stage

日付	会場			配布数	回収数	回収率
11/18	川崎球場	第1試合	明治安田パイレーツ vs 東京ガスクリエイターズ	2,304	1,343	58.3%
		第2試合	鹿島ディアーズ vs 富士通フロンティアーズ			
		第3試合	日本ユニシスBULLS vs オール三菱ライオンズ			
	長居陸上競技場	第1試合	アサヒ飲料チャレンジャーズ vs オービックシーガルズ	2,342	1,247	53.2%
第2試合		パナソニックインパルス vs ノジマ相模原ライズ				

2-1-3. 調査項目

観戦者の属性、観戦理由、応援しているチーム、再観戦意図、ポジション別ベスト選手、他。

※添付資料（調査票）参照

2-2. Xクラブアンケート調査

2-2-1. 目的

アメリカンフットボールのトップリーグであるX1リーグおよびX2リーグに所属チームを対象にアンケート調査を行い、Xクラブ経営の実態を把握して、中長期的なXクラブのあり方および競技力向上への課題を抽出する事を目的とする。

2-2-2. 調査対象・調査期間

調査対象：日本社会人アメリカンフットボール協会X1リーグ所属18チームおよびX2リーグ所属16チームの合計34チーム。

調査期間：2012年12月2日から2012年12月31日

調査方法：郵送調査法

回答率：(X1) 89% (X2) 93.8%

2-2-3. 調査項目

- 回答者、及びクラブ組織情報等
 - チーム名、回答者、法人格、練習グラウンドについて
- 予算規模、及び収入内訳
 - クラブの予算規模総額（内、グラウンド費用）
 - 収入内訳 費目
 - 選手・スタッフからの部費（社員選手の給料除く）

- スポンサー料 (or 親会社の支出)
- ファンクラブ・後援会 収入
- その他の事業収入
- 合計
- 構成員について
 - 構成員の役職ごとの所属先と人数、報酬の有無についての記入。
 - 構成員カテゴリー：経営スタッフ、コーチングスタッフ、選手、トレーナー、チア・リーダー、チームドクター
- 現在のクラブ経営における活動理念・使命について
- 現在のクラブ経営課題について
- 2012年の社会貢献活動等について

2-2. Xクラブアンケート調査

以下では、Xクラブのアンケート調査の主な結果を示す。

図 2-2-1 クラブの法人格

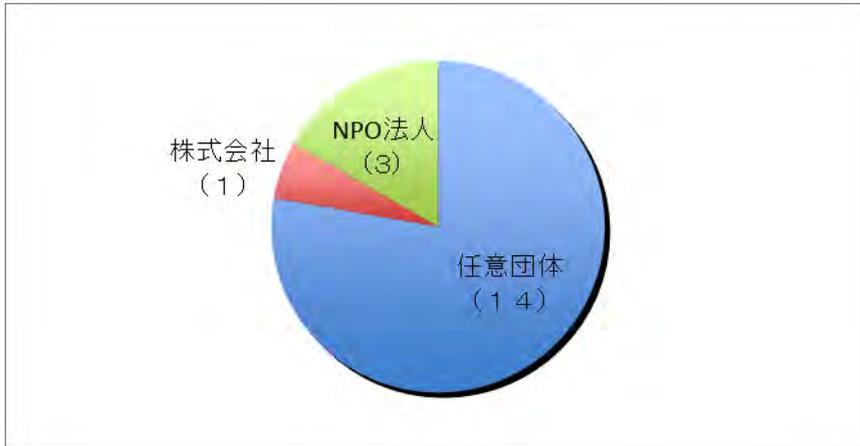


図 2-2-2 練習場所



図 2-2-3 予算規模

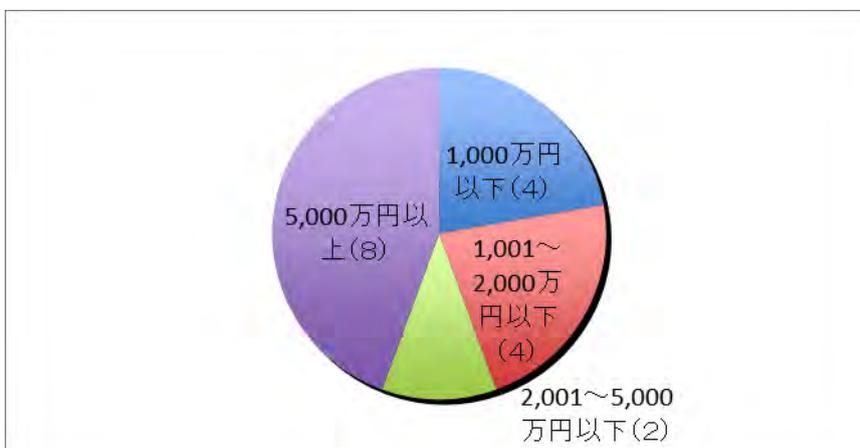


図 2-2-4 クラブの経営スタッフ

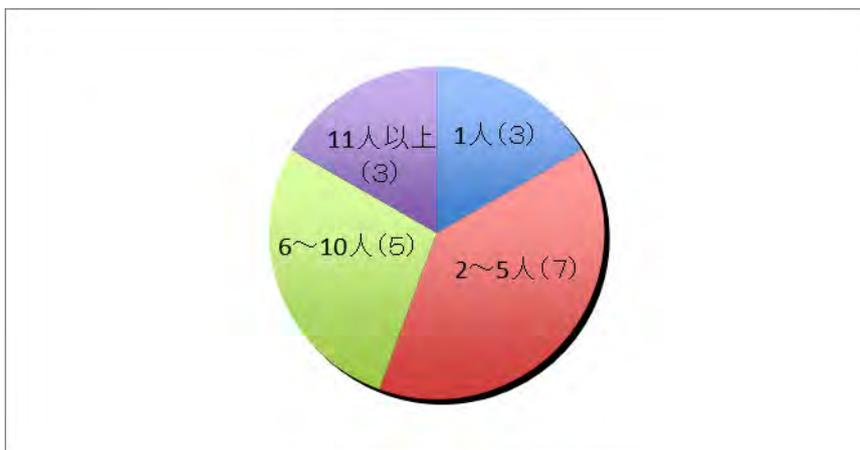


図 2-2-5 クラブのコーチングスタッフ

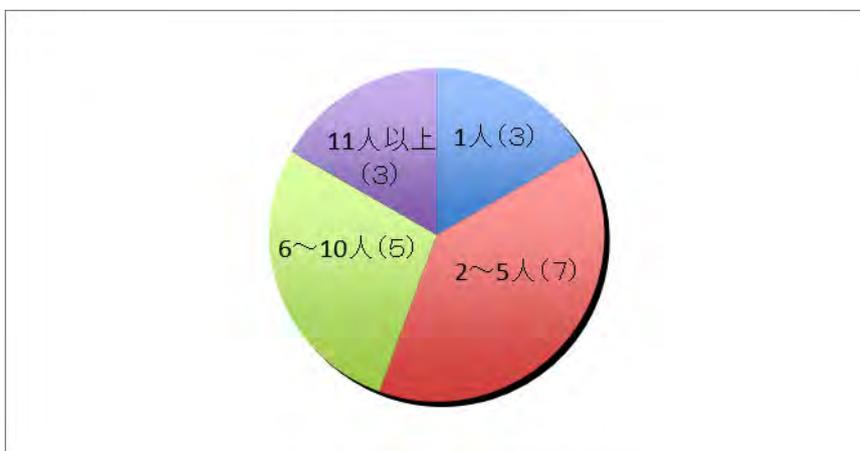


図 2-2-6 実質有給のコーチングスタッフ

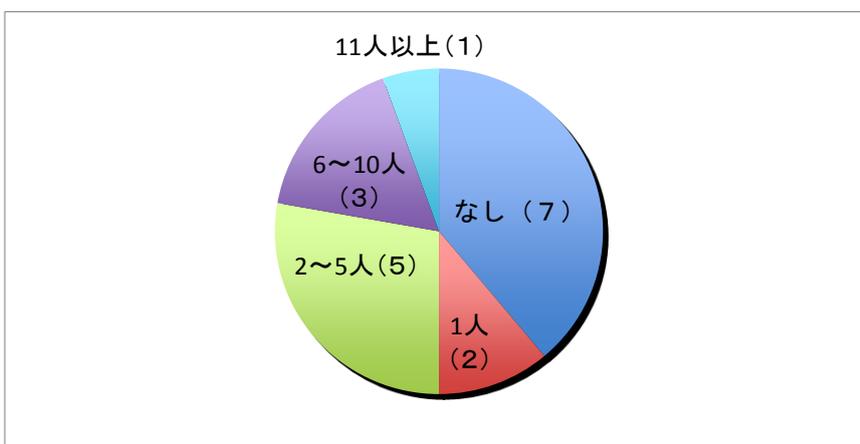


図 2-2-7 ファンクラブの有無

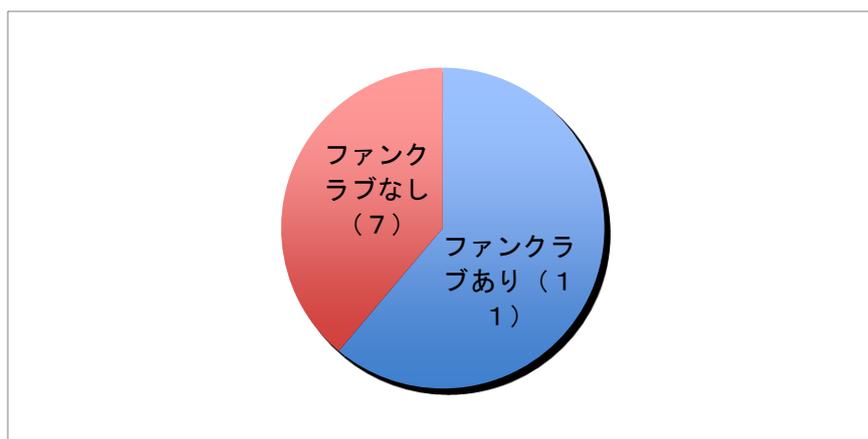


図 2-2-8 クラブの経営理念・目標

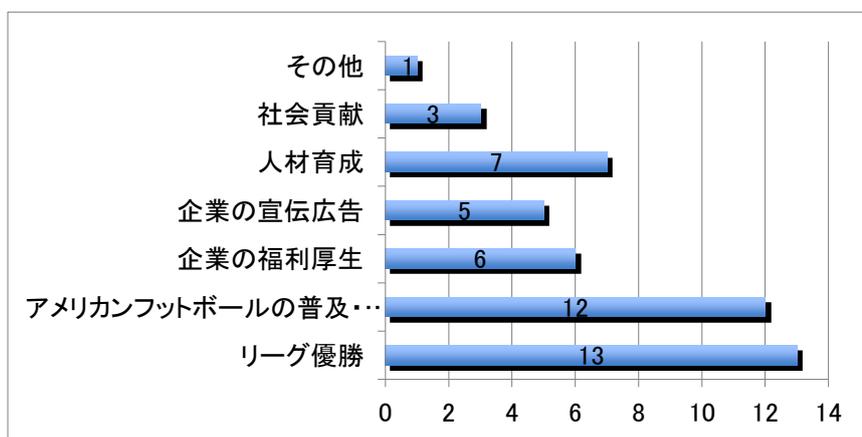
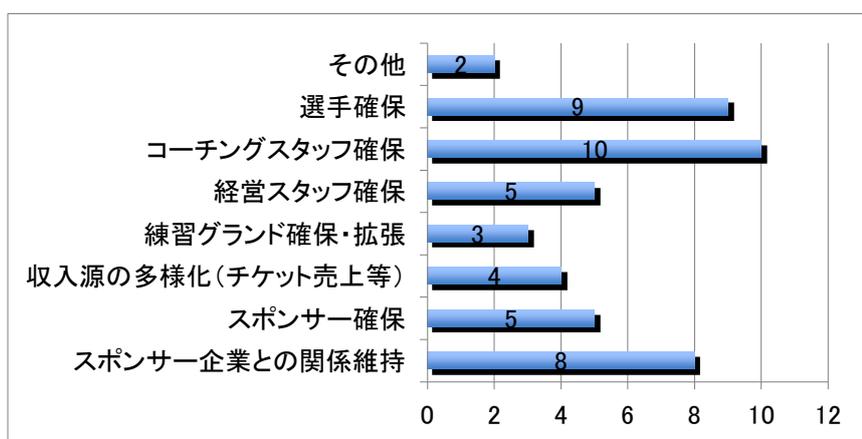


図 2-2-9 クラブの経営課題



3. 結果

3-1. Xリーグ観戦者調査

3-1-1. 観戦者の属性

◆性別

回答者の「性別」は、1st stage 観戦者で「男性」56.8%、「女性」43.2%だった。2nd Stage 観戦者は「男性」61.5%、「女性」38.5%だった。(図表タイトルの右端もしくは下端の()内は、回答者の対象、回答条件、nはサンプル数を表す。以下、同じ)

表 3-1-1-1

■ 1st Stage 性別(全員回答、単一回答、n=2,239)			■ 2nd Stage 性別(全員回答、単一回答、n=2,368)		
	度数	%		度数	%
男性	1272	56.8	男性	1,456	61.5
女性	967	43.2	女性	912	38.5

◆年代

回答者の「年代」は、1st Stage 観戦者で「10代以下」2.2%、「20代」13.6%、「30代」20.9%、「40代」22.6%、「50代」25.2%、「60代」12.6%、「70代以上」3.0%だった。2nd Stage 観戦者では、「10代以下」3.1%、「20代」18.2%、「30代」18.4%、「40代」22.0%、「50代」24.7%、「60代」10.7%、「70代以上」2.9%となった。

表 3-1-1-2

■ 1st Stage 年代(全員回答、単一回答、n=2,130)			■ 2nd Stage 年代(全員回答、単一回答、n=2,260)		
	度数	%		度数	%
10代以下	46	2.2	10代以下	70	3.1
20代	289	13.6	20代	412	18.2
30代	445	20.9	30代	415	18.4
40代	481	22.6	40代	498	22.0
50代	537	25.2	50代	558	24.7
60代	269	12.6	60代	242	10.7
70代以上	63	3.0	70代以上	65	2.9

◆職業

回答者の「職業」は、1st Stage 観戦者で「自営業」6.8%、「会社員・公務員」58.9%、「主婦・主夫」15.1%、「中学生」0.4%、「高校生」1.1%、「大学・大学院生」1.7%、「専門その他の学生」0.7%、「パート・アルバイト・派遣等非常勤」8.0%、「その他」7.3%だった。2nd Stage 観戦者では、「自営業」6.7%、「会社員・公務員」58.9%、「主婦・主夫」15.1%、「中学生」0.4%、「高校生」1.1%、「大学・大学院生」1.7%、「専門その他の学生」0.7%、「パート・アルバイト・派遣等非常勤」8.0%、「その他」7.3%だった。

表 3-1-1-3

■ 1st Stage

年代(全員回答、単一回答、n=2,185)

	度数	%
自営業	149	6.8
会社員・公務員	1288	58.9
主婦・主夫	331	15.1
中学生	8	0.4
高校生	23	1.1
大学・大学院生	37	1.7
専門その他の学生	15	0.7
パート・アルバイト・派遣等非常勤	175	8.0
その他	159	7.3

■ 2nd Stage

年代(全員回答、単一回答、n=2,301)

	度数	%
自営業	154	6.7
会社員・公務員	1,430	62.1
主婦・主夫	292	12.7
中学生	9	0.4
高校生	26	1.1
大学・大学院生	81	3.5
専門その他の学生	11	0.5
パート・アルバイト・派遣等非常勤	151	6.6
その他	147	6.4

◆ 応援しているチームの有無

回答者の「応援しているチームの有無」は、「あり」が 1st Stage 観戦者で 90.7%、2nd Stage 観戦者で 91.9%、「なし」が 1st Stage で 9.3%、2nd Stage で 8.1%となった。

表 3-1-1-4

■ 1st Stage

応援しているチームの有無

(全員回答、単数回答、n=2,321)

	度数	%
あり	2,106	90.7
なし	215	9.3

■ 2nd Stage

応援しているチームの有無

(全員回答、単数回答、n=2,492)

	度数	%
あり	2,289	91.9
なし	203	8.1

◆ 応援しているチーム

回答者の「応援しているチーム」は、1st Stage 観戦者で「パナソニックインパルス」11.5%、「富士通フロンティアーズ」9.3%、「オービックシーガルズ」9.0%となり、上位を占めた。2nd Stage 観戦者では、「富士通フロンティアーズ」15.7%、「パナソニックインパルス」15.1%、「アサヒ飲料チャレンジャーズ」14.4%となり、上位を占めた。

表 3-1-1-5

■1st Stage

応援しているチーム
(全員回答、単数回答、n=2,321)

	度数	%
鹿島ディアーズ	202	8.7
ノジマ相模原ライズ	182	7.8
アサヒビールシルバースター	80	3.4
明治安田パイレーツ	65	2.8
ブルザイズ東京	33	1.4
日本ユニシスBULLS	61	2.6
オービックシーガルズ	210	9.0
富士通フロンティアーズ	216	9.3
オール三菱ライオンズ	61	2.6
IBMビッグブルー	68	2.9
東京ガスクリエイターズ	61	2.6
富士ゼロックスミネルヴァAFC	36	1.6
パナソニックインパルス	267	11.5
アサヒ飲料チャレンジャーズ	199	8.6
アズワンブラックイーグルス	119	5.1
エレコム神戸ファイニーズ	143	6.2
名古屋サイクロンズ	29	1.2
西宮ブルーインズ	67	2.9
その他	7	0.3
特になし	215	9.3

■2nd Stage

応援しているチーム
(全員回答、単数回答、n=2,492)

	度数	%
鹿島ディアーズ	331	13.3
ノジマ相模原ライズ	84	3.4
アサヒビールシルバースター	11	0.4
明治安田パイレーツ	117	4.7
ブルザイズ東京	2	0.1
日本ユニシスBULLS	32	1.3
オービックシーガルズ	327	13.1
富士通フロンティアーズ	391	15.7
オール三菱ライオンズ	82	3.3
IBMビッグブルー	3	0.1
東京ガスクリエイターズ	139	5.6
富士ゼロックスミネルヴァAFC	2	0.1
パナソニックインパルス	377	15.1
アサヒ飲料チャレンジャーズ	359	14.4
アズワンブラックイーグルス	12	0.5
エレコム神戸ファイニーズ	7	0.3
名古屋サイクロンズ	2	0.1
西宮ブルーインズ	1	0.0
その他	10	0.4
特になし	203	8.1

◆チームを応援している年数

回答者の「チームを応援している年数」は、1st Stage 観戦者は「今年から」22.0%、「2～5年」43.8%、「6～10年」20.0%、「11～15年」6.0%、「16年以上」8.6%だった。2nd Stage 観戦者は「今年から」25.3%、「2～5年」43.3%、「6～10年」16.7%、「11～15年」7.3%、「16年以上」7.3%だった。

表 3-1-1-6

■1st Stage

応援している年数
(応援しているチームが「ある」とした回答者、
単数回答、n=733)

	度数	%
今年から	161	22.0
2～5年	321	43.8
6～10年	144	20.0
11～15年	44	6.0
16年以上	63	8.6
平均値	5.9年	

■2nd Stage

応援している年数
(応援しているチームが「ある」とした回答者、
単数回答、n=616)

	度数	%
今年から	156	25.3
2～5年	267	43.3
6～10年	103	16.7
11～15年	45	7.3
16年以上	45	7.3
平均値	5.7年	

◆チームとの関係

回答者の「チームとの関係」は、1st Stage 観戦者で「チームのスポンサー企業および関連企業の社員」19.0%、

「チームのファンクラブ・後援会に入会」16.2%、「チーム関係者に家族・友人・知人が在籍」60.0%、「大学アメフトのファン」17.5%、「NFL のファン」19.5%だった。2nd Stage 観戦者は「チームのスポンサー企業および関連企業の社員」23.0%、「チームのファンクラブ・後援会に入会」8.6%、「チーム関係者に家族・友人・知人が在籍」51.0%、「大学アメフトのファン」18.1%、「NFL のファン」14.4%、「X リーグ(X1)のファン」22.8%、「チア関係者」4.6%だった。

表 3-1-1-7

■ 1st Stage

チームとの関係(複数回答、単数回答、n=2,105)

	度数	%
チームのスポンサー企業および関連企業の社員	401	19.0
チームのファンクラブ・後援会に入会	341	16.2
チーム関係者に家族・友人・知人が在籍	1,263	60.0
大学アメフトのファン	369	17.5
NFLのファン	410	19.5

■ 2nd Stage

チームとの関係(全員回答、複数回答、n=2,425)

	度数	%
チームのスポンサー企業および関連企業の社員	557	23.0
チームのファンクラブ・後援会に入会	209	8.6
チーム関係者に家族・友人・知人が在籍	1,236	51.0
大学アメフトのファン	438	18.1
NFLのファン	349	14.4
Xリーグ(X1)のファン	553	22.8
チア関係者	111	4.6

◆ スポンサー企業及び関連企業社員が関係するチーム名

回答者の「スポンサー企業及び関連企業社員が関係するチーム名」は、1st Stage 観戦者で「パナソニックインパルス」25.5%、「富士通フロンティアーズ」20.5%、「鹿島ディアーズ」15.2%となり、上位を占めた。2nd Stage 観戦者では、「富士通フロンティアーズ」26.1%、「パナソニックインパルス」25.7%、「鹿島ディアーズ」16.9%となり、上位を占めた。

表 3-1-1-8

■ 1st Stage

チーム名

(「チームのスポンサー企業及び関連企業の社員」に回答した人のみ、単数回答、n=341)

	度数	%
鹿島ディアーズ	52	15.2
ノジマ相模原ライズ	10	2.9
アサヒビールシルバースター	8	2.3
明治安田パイレーツ	15	4.4
ブルサイズ東京	3	0.9
日本ユニシスBULLS	16	4.7
オービックシーガルズ	9	2.6
富士通フロンティアーズ	70	20.5
オール三菱ライオンズ	9	2.6
IBMビッグブルー	6	1.8
東京ガスクリエーターズ	8	2.3
富士ゼロックスミネルヴァAFC	8	2.3
パナソニックインパルス	87	25.5
アサヒ飲料チャレンジャーズ	19	5.6
アズワンブラックイーグルス	1	0.3
エレコム神戸ファイニーズ	8	2.3
西宮ブルーインズ	6	1.8
その他	6	1.8

■ 2nd Stage

チーム名

(「チームのスポンサー企業及び関連企業の社員」に回答した人のみ、単数回答、n=491)

	度数	%
鹿島ディアーズ	83	16.9
ノジマ相模原ライズ	3	0.6
アサヒビールシルバースター	1	0.2
明治安田パイレーツ	11	2.2
日本ユニシスBULLS	4	0.8
オービックシーガルズ	38	7.7
富士通フロンティアーズ	128	26.1
オール三菱ライオンズ	20	4.1
IBMビッグブルー	1	0.2
東京ガスクリエーターズ	35	7.1
パナソニックインパルス	126	25.7
アサヒ飲料チャレンジャーズ	28	5.7
その他	14	2.8

3-1-2. 観戦行動

◆ 観戦予定の試合

回答者の「観戦予定の試合」は、1st Stage 観戦者で「ノジマ相模原ライズ VS ブルサイズ東京」10.3%、「鹿島ディアーズ VS 明治安田パイレーツ」12.5%、「エレコム神戸ファイニーズ VS 西宮ブルーインズ」10.2%、「IBM ビッグブルー VS 東京ガスクリエーターズ」7.7%、「アサヒビールシルバースター VS 日本ユニシス BULLS」8.9%、「オ

ービックシーガルズ VS オール三菱ライオンズ」12.8%、「アサヒ飲料チャレンジャーズ VS 名古屋サイクロンズ」13.8%、「パナソニックインパルス VS アズワンブラックイーグルス」21.6%、「富士通フロンティアーズ VS 富士ゼロックスミネルヴァ AFC」12.9%だった。2nd Stage 観戦者では、「明治安田パイレーツ VS 東京ガスクリエイターズ」13.1%、「鹿島ディアーズ VS 富士通フロンティアーズ」34.2%、「日本ユニシス BULLS VS オール三菱ライオンズ」6.2%、「アサヒ飲料チャレンジャーズ VS オービックシーガルズ」34.6%、「パナソニックインパルス VS ノジマ相模原ライズ」24.7%だった。

表 3-1-2-1

■1st Stage

観戦予定の試合(全員回答、複数回答、n=2,378)

日付	会場	会場別n		度数	全体%	会場別%
10/6	アミノバイタルフィールド	520	第1試合 ノジマ相模原ライズ vs ブルザイズ東京	244	10.3	46.9
			第2試合 鹿島ディアーズ vs 明治安田パイレーツ	298	12.5	57.3
10/7	王子スタジアム	242	エレコム神戸ファイニーズ vs 西宮ブルーインズ	242	10.2	100.0
10/7	川崎球場	586	第1試合 IBMビッグブルー vs 東京ガスクリエイターズ	184	7.7	31.4
			第2試合 アサヒビールシルバースター vs 日本ユニシスブルズ	212	8.9	36.2
			第3試合 オービックシーガルズ vs オール三菱ライオンズ	304	12.8	51.9
10/8	キンチョウスタジアム	721	第1試合 アサヒ飲料チャレンジャーズ vs 名古屋サイクロンズ	328	13.8	45.5
			第2試合 パナソニックインパルス vs アズワンブラックイーグルス	514	21.6	71.3
10/8	川崎球場	306	富士通フロンティアーズ vs 富士ゼロックスミネルヴァAFC	306	12.9	100.0

■2nd Stage

観戦予定の試合(全員回答、複数回答、n=2,581)

日付	会場	会場別n		度数	全体%	会場別%
11/18	川崎球場	1,256	第1試合 明治安田パイレーツ vs 東京ガスクリエイターズ	337	13.1	26.8
			第2試合 鹿島ディアーズ vs 富士通フロンティアーズ	883	34.2	70.3
			第3試合 日本ユニシスBULLS vs オール三菱ライオンズ	161	6.2	12.8
11/18	長居陸上競技場	1,325	第1試合 アサヒ飲料チャレンジャーズ vs オービックシーガルズ	893	34.6	67.4
			第2試合 パナソニックインパルス vs ノジマ相模原ライズ	638	24.7	48.2

◆過去1年間に見たアメリカンフットボールの試合

回答者の「過去1年間に見たアメリカンフットボールの試合」は、1st Stage 観戦者で「1st Stage」74.8%、「2nd Stage」52.9%、「Finalステージ・入れ替え戦」25.3%、「ジャパンXボウル」17.6%、「X2～X4の試合」6.7%、「大学生の試合」26.7%、「高校生の試合」7.5%、「プライベートリーグ」1.4%だった。2nd Stage 観戦者では、「1st Stage」65.7%、「2nd Stage」66.6%、「Finalステージ・入れ替え戦」22.0%、「ジャパンXボウル」14.6%、「X2～X4の試合」4.9%、「大学生の試合」27.3%、「高校生の試合」5.7%、「プライベートリーグ」0.5%だった。

表 3-1-2-2

■1st Stage

過去1年間に見たアメリカンフットボールの試合
(全員回答、複数回答、n=1,731)

	度数	%	平均値
1stステージ	1,294	74.8	3.3
2ndステージ	915	52.9	2.0
Finalステージ・入れ替え戦	438	25.3	1.5
ジャパンXボウル	304	17.6	-
X2～X4の試合	116	6.7	2.8
大学生の試合	463	26.7	5.0
高校生の試合	130	7.5	3.8
プライベートリーグ	25	1.4	2.2

■2nd Stage

過去1年間に見たアメリカンフットボールの試合
(全員回答、複数回答、n=1,871)

	度数	%	平均値
1stステージ	1,230	65.7	2.9
2ndステージ	1,247	66.6	1.7
Finalステージ・入れ替え戦	412	22.0	1.3
ジャパンXボウル	273	14.6	-
X2～X4の試合	91	4.9	2.9
大学生の試合	511	27.3	4.8
高校生の試合	107	5.7	3.6
プライベートリーグ	10	0.5	2.0

◆過去1年間の1st Stage 観戦回数

回答者の「1st Stage 観戦回数」は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」25.2%、「1試合」16.2%、「2試合」16.8%、「3試合」13.1%、「4試合」11.3%、「5試合」11.0%、「6～10試合」5.7%、「11試合以上」0.7%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」34.3%、「1試合」20.0%、「2試合」15.3%、「3試合」12.2%、「4試合」6.8%、「5試合」6.8%、「6～10試合」4.0%、「11試合以上」0.6%だった。

表 3-1-2-3

■1st Stage

過去1年間の1st Stage 観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	437	25.2
1試合	280	16.2
2試合	290	16.8
3試合	227	13.1
4試合	196	11.3
5試合	190	11.0
6～10試合	99	5.7
11試合以上	12	0.7

■2nd Stage

過去1年間の1st Stage 観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	641	34.3
1試合	374	20.0
2試合	286	15.3
3試合	228	12.2
4試合	128	6.8
5試合	128	6.8
6～10試合	74	4.0
11試合以上	12	0.6

◆過去1年間の2nd Stage 観戦回数

回答者の「2nd Stage 観戦回数」は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」47.1%、「1試合」19.5%、「2試合」22.6%、「3試合」6.1%、「4試合」3.1%、「5試合」0.9%、「6～10試合」0.6%、「11試合以上」0.1%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」33.4%、「1試合」35.6%、「2試合」22.6%、「3試合」4.4%、「4試合」0.5%、「5試合」0.5%、「6～10試合」0.7%、「11試合以上」0.1%だった。

表 3-1-2-4

■1st Stage

過去1年間の2nd Stage 観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	816	47.1
1試合	337	19.5
2試合	392	22.6
3試合	106	6.1
4試合	53	3.1
5試合	16	0.9
6～10試合	10	0.6
11試合以上	1	0.1

■2nd Stage

過去1年間の2nd Stage 観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	624	33.4
1試合	666	35.6
2試合	429	22.9
3試合	82	4.4
4試合	44	2.4
5試合	10	0.5
6～10試合	14	0.7
11試合以上	2	0.1

◆過去1年間のFinal Stage・入れ替え戦観戦回数

回答者の「Final Stage・入れ替え戦」観戦回数は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」74.7%、「1 試合」17.6%、「2 試合」6.1%、「3 試合」0.6%、「4 試合」0.8%、「5 試合」0.1%、「6～10 試合」0.1%、「11 試合以上」0.1%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」78.0%、「1 試合」16.5%、「2 試合」4.3%、「3 試合」0.8%、「4 試合」0.3%、「5 試合」0.1%、「6～10 試合」0.1%だった。

表 3-1-2-5

■1st Stage

過去1年間のFinalステージ・入れ替え戦観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	1,293	74.7
1試合	305	17.6
2試合	105	6.1
3試合	10	0.6
4試合	13	0.8
5試合	2	0.1
6～10試合	2	0.1
11試合以上	1	0.1

■2nd Stage

過去1年間のFinalステージ・入れ替え戦観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	1,459	78.0
1試合	309	16.5
2試合	80	4.3
3試合	15	0.8
4試合	6	0.3
5試合	1	0.1
6～10試合	1	0.1

◆過去1年間のジャパンXボウル観戦回数

回答者の「ジャパンXボウル観戦」回数は、1st Stage 観戦者で「観戦した」17.6%、「観戦していない」82.4%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦した」14.6%、「観戦していない」85.4%だった。

表 3-1-2-6

■1st Stage

過去1年間のジャパンXボウル観戦経験
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦した	304	17.6
観戦していない	1427	82.4

■2nd Stage

過去1年間のジャパンXボウル観戦経験
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦した	273	14.6
観戦していない	1,598	85.4

◆過去1年間のX2～X4の試合観戦回数

回答者の「X2～X4の試合観戦回数」は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」93.3%、「1試合」2.3%、「2試合」2.0%、「3試合」0.8%、「4試合」0.5%、「5試合」0.5%、「6～10試合」0.7%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」95.1%、「1試合」1.7%、「2試合」1.4%、「3試合」0.5%、「4試合」0.4%、「5試合」0.3%、「6～10試合」0.4%、「11試合以上」0.1%だった。

表 3-1-2-7

■1st Stage

過去1年間のX2～X4の試合観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	1,615	93.3
1試合	40	2.3
2試合	34	2.0
3試合	13	0.8
4試合	9	0.5
5試合	8	0.5
6～10試合	12	0.7

■2nd Stage

過去1年間のX2～X4の試合観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	1,780	95.1
1試合	32	1.7
2試合	27	1.4
3試合	10	0.5
4試合	7	0.4
5試合	6	0.3
6～10試合	7	0.4
11試合以上	2	0.1

◆過去1年間の大学生の試合観戦回数

回答者の「大学生の試合観戦回数」は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」73.3%、「1試合」4.7%、「2試合」5.4%、「3試合」4.0%、「4試合」2.6%、「5試合」2.2%、「6～10試合」6.1%、「11試合以上」1.8%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」72.7%、「1試合」5.9%、「2試合」5.7%、「3試合」3.3%、「4試合」2.6%、「5試合」2.5%、「6～10試合」5.6%、「11試合以上」1.7%だった。

表 3-1-2-8

■1st Stage

過去1年間の大学生の試合観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	1,268	73.3
1試合	82	4.7
2試合	93	5.4
3試合	69	4.0
4試合	45	2.6
5試合	38	2.2
6～10試合	105	6.1
11試合以上	31	1.8

■2nd Stage

過去1年間の大学生の試合観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	1,360	72.7
1試合	111	5.9
2試合	107	5.7
3試合	61	3.3
4試合	49	2.6
5試合	46	2.5
6～10試合	105	5.6
11試合以上	32	1.7

◆過去1年間の高校生の試合観戦回数

回答者の「高校生の試合観戦回数」は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」92.5%、「1試合」2.4%、「2試合」2.1%、「3試合」0.6%、「4試合」0.3%、「5試合」0.6%、「6～10試合」1.2%、「11試合以上」0.3%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」94.3%、「1試合」2.0%、「2試合」1.2%、「3試合」0.5%、「4試合」0.3%、「5試合」0.4%、「6～10試合」1.1%、「11試合以上」0.2%だった。

表 3-1-2-9

■1st Stage

過去1年間の高校生の試合観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	1,601	92.5
1試合	41	2.4
2試合	36	2.1
3試合	10	0.6
4試合	6	0.3
5試合	11	0.6
6～10試合	20	1.2
11試合以上	6	0.3

■2nd Stage

過去1年間の高校生の試合観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	1,764	94.3
1試合	37	2.0
2試合	23	1.2
3試合	10	0.5
4試合	6	0.3
5試合	7	0.4
6～10試合	21	1.1
11試合以上	3	0.2

◆過去1年間のプライベートリーグ観戦回数

回答者の「プライベートリーグ観戦回数」は、1st Stage 観戦者で「観戦なし」98.6%、「1試合」0.9%、「2試合」0.3%、「3試合」0.1%、「4試合」0.1%、「6試合以上」0.2%だった。2nd Stage 観戦者では、「観戦なし」99.5%、「1試合」0.3%、「2試合」0.1%、「5試合」0.1%だった。

表 3-1-2-10

■1st Stage

過去1年間のプライベートリーグ観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,731)

	度数	%
観戦なし	1,706	98.6
1試合	15	0.9
2試合	5	0.3
3試合	1	0.1
4試合	1	0.1
6試合以上	3	0.2

■2nd Stage

過去1年間のプライベートリーグ観戦回数
 (「アメフトを観戦した」と回答した人のみ、
 自由記述、n=1,871)

	度数	%
観戦なし	1,861	99.5
1試合	6	0.3
2試合	2	0.1
5試合	2	0.1

◆自宅からスタジアムまでの所要時間

回答者の「自宅からスタジアムまでの所要時間」は、1st Stage 観戦者で「～15分」4.8%、「16～30分」15.6%、「31～45分」12.4%、「46～60分」34.7%、「61～90分」19.6%、「91～120分」7.2%、「121分以上」5.8%だった。2nd Stage 観戦者では、「～15分」3.2%、「16～30分」14.8%、「31～45分」12.7%、「46～60分」33.8%、「61～90分」19.5%、「91～120分」7.9%、「121分以上」8.1%だった。

表 3-1-2-11

■1st Stage

自宅からスタジアムまでの所要時間
(全員回答、自由記述、n=2,354)

	度数	%
～15分	112	4.8
16～30分	368	15.6
31～45分	292	12.4
46～60分	816	34.7
61～90分	461	19.6
91～120分	169	7.2
121分以上	136	5.8
平均値	67.3	

■2nd Stage

自宅からスタジアムまでの所要時間
(全員回答、自由記述、n=2,519)

	度数	%
～15分	80	3.2
16～30分	373	14.8
31～45分	319	12.7
46～60分	851	33.8
61～90分	492	19.5
91～120分	200	7.9
121分以上	204	8.1
平均値	74.0	

◆来場人数

回答者の「来場人数」は、1st Stage 観戦者で「1人」29.4%、「2人」39.4%、「3人」16.2%、「4人」8.2%、「5人」2.7%、「6～10人」3.6%、「11人以上」0.6%だった。2nd Stage 観戦者では、「1人」23.7%、「2人」37.9%、「3人」15.2%、「4人」10.4%、「5人」4.6%、「6～10人」5.4%、「11人以上」2.7%だった。

表 3-1-2-12

■1st Stage

来場人数(全員回答、自由記述、n=2,360)

	度数	%
1人	694	29.4
2人	929	39.4
3人	382	16.2
4人	194	8.2
5人	63	2.7
6人～10人	85	3.6
11人以上	13	0.6
平均値	2.5	

■2nd Stage

来場人数(全員回答、自由記述、n=2,538)

	度数	%
1人	601	23.7
2人	963	37.9
3人	385	15.2
4人	265	10.4
5人	117	4.6
6人～10人	138	5.4
11人以上	69	2.7
平均値	3.2	

◆同伴者

回答者の「同伴者」は、1st Stage 観戦者で「ひとり」28.6%、「家族」45.7%、「会社の関係者」6.6%、「アメフト部・チームの仲間」3.0%、「その他の友人・知人」21.0%、「その他」0.6%だった。2nd Stage 観戦者では、「ひとり」22.7%、「配偶者」31.7%、「子ども」14.7%、「その他の家族」10.9%、「会社の関係者」11.8%、「アメフト部・チームの仲間」5.4%、「その他の友人・知人」20.9%、「その他」1.2%だった。

同伴者として「子ども」と回答した人のうち、2nd Stage 観戦者で「0～3歳」26.3%、「4～6歳」20.1%、「7～12歳」25.1%、「13～15歳」6.5%、「16～18歳」3.8%、「19歳以上」18.0%だった。

表 3-1-2-13

■1st Stage

同伴者(全員回答、複数回答、n=2,357)

	度数	%
ひとり	673	28.6
家族	1077	45.7
会社の関係者	155	6.6
アメフト部・チームの仲間	71	3.0
その他の友人・知人	495	21.0
その他	14	0.6

■2nd Stage

子どもの年齢

(「子ども」と回答した人のみ、自由記述、n=338)

	度数	%
0～3歳	89	26.3
4～6歳	68	20.1
7～12歳	85	25.1
13～15歳	22	6.5
16～18歳	13	3.8
19歳以上	61	18.0

■2nd Stage

同伴者(全員回答、複数回答、n=2,537)

	度数	%
ひとり	577	22.7
配偶者	803	31.7
子ども	373	14.7
その他の家族	276	10.9
会社の関係者	299	11.8
アメフト部・チームの仲間	136	5.4
その他の友人・知人	530	20.9
その他	30	1.2

◆チケットの入手方法

回答者の「チケットの入手方法」は、1st Stage 観戦者で「シーズンチケット購入」3.7%、「インターネットで購入」0.1%、「コンビニで購入」3.0%、「プレイガイドで購入」0.5%、「スタジアムで購入」23.7%、「ファンクラブ特典」12.1%、「チーム関係者から購入」14.9%、「チーム関係者からもらった」23.6%、「会社で購入」3.2%、「会社からもらった」7.2%、「招待券」3.9%、「その他」4.3%だった。2nd Stage 観戦者では、「シーズンチケット購入」30.0%、「インターネットで購入」0.4%、「コンビニで購入」6.1%、「プレイガイドで購入」1.2%、「スタジアムで購入」13.1%、「ファンクラブ特典」9.2%、「チーム関係者から購入」7.4%、「チーム関係者からもらった」34.1%、「会社で購入」5.2%、「会社からもらった」10.6%、「招待券」7.2%、「その他」2.6%だった。

表 3-1-2-14

■1st Stage

チケットの入手方法
(全員回答、複数回答、n=2,321)

	度数	%
シーズンチケット購入	85	3.7
インターネットで購入	3	0.1
コンビニで購入	69	3.0
プレイガイドで購入	12	0.5
スタジアムで購入	549	23.7
ファンクラブ特典	280	12.1
チーム関係者から購入	345	14.9
チーム関係者からもらった	548	23.6
会社で購入	75	3.2
会社からもらった	166	7.2
招待券	90	3.9
その他	99	4.3

■2nd Stage

チケットの入手方法
(全員回答、複数回答、n=2,502)

	度数	%
シーズンチケット購入	75	3.0
インターネットで購入	10	0.4
コンビニで購入	152	6.1
プレイガイドで購入	31	1.2
スタジアムで購入	328	13.1
ファンクラブ特典	229	9.2
チーム関係者から購入	184	7.4
チーム関係者からもらった	852	34.1
会社で購入	129	5.2
会社からもらった	265	10.6
招待券	181	7.2
その他	66	2.6

◆Xリーグの情報の主な入手方法

回答者の「Xリーグの情報の主な入手方法」は、1st Stage 観戦者で「新聞(一般紙)」8.5%、「スポーツ新聞」3.3%、「テレビ」1.0%、「ラジオ」0.1%、「アメフト雑誌」16.2%、「一般の雑誌」0.2%、「友人・知人・家族」30.8%、「マッチデープログラム」0.4%、「Xリーグのミニスケジュール表」5.6%、「ポスター」1.2%、「チラシやパンフレット等の配布物」4.1%、「チームの会報」5.9%、「Xリーグのフェイスブックページ」6.0%、「その他のSNS」1.5%、「ツイッター」2.3%、「チームの公式ホームページ」36.8%、「Xリーグの公式ホームページ」40.9%、「NFL Japan.com」2.4%、「その他のウェブサイト」0.5%、「その他」3.6%だった。2nd Stage 観戦者では、「新聞(一般紙)」9.4%、「スポーツ新聞」5.2%、「テレビ」2.1%、「ラジオ」0.0%、「アメフト雑誌」16.5%、「一般の雑誌」0.04%、「友人・知人・家族」29.8%、「マッチデープログラム」0.3%、「Xリーグのミニスケジュール表」4.7%、「ポスター」1.1%、「チラシやパンフレット等の配布物」2.7%、「チームの会報」4.4%、「Xリーグのフェイスブックページ」5.3%、「その他のSNS」0.9%、「ツイッター」2.3%、「チームの公式ホームページ」35.6%、「Xリーグの公式ホームページ」38.7%、「NFL Japan.com」2.1%、「その他のウェブサイト」0.7%、「その他」2.1%だった。

表 3-1-2-15

■ 1st Stage

Xリーグの情報の主な入手方法
(全員回答、複数回答、n=2,263)

	度数	%
新聞(一般紙)	193	8.5
スポーツ新聞	74	3.3
テレビ	23	1.0
ラジオ	2	0.1
アメフト雑誌	367	16.2
一般の雑誌	5	0.2
友人・知人・家族	696	30.8
マッチデープログラム	9	0.4
Xリーグのミニスケジュール表	126	5.6
ポスター	28	1.2
チラシやパンフレット等の配布物	93	4.1
チームの会報	133	5.9
Xリーグのフェイスブックページ	135	6.0
その他のSNS	33	1.5
ツイッター	52	2.3
チームの公式ホームページ	833	36.8
Xリーグの公式ホームページ	926	40.9
NFLJapan.com	54	2.4
その他のウェブサイト	11	0.5
その他	81	3.6

■ 2nd Stage

Xリーグの情報の主な入手方法
(全員回答、複数回答、n=2,443)

	度数	%
新聞(一般紙)	230	9.4
スポーツ新聞	126	5.2
テレビ	52	2.1
ラジオ	0	0.0
アメフト雑誌	404	16.5
一般の雑誌	1	0.0
友人・知人・家族	727	29.8
マッチデープログラム	7	0.3
Xリーグのミニスケジュール表	116	4.7
ポスター	26	1.1
チラシやパンフレット等の配布物	66	2.7
チームの会報	107	4.4
Xリーグのフェイスブックページ	130	5.3
その他のSNS	22	0.9
ツイッター	55	2.3
チームの公式ホームページ	870	35.6
Xリーグの公式ホームページ	945	38.7
NFLJapan.com	51	2.1
その他のウェブサイト	18	0.7
その他	51	2.1

◆チケットの購入金額

回答者の「チケット購入金額」は、1st Stage 観戦者で「0円」52.7%、「1～1,000円未満」11.4%、「1,000～1,200円未満」19.0%、「1,200～1,500円未満」15.2%、「1,500～2,000円未満」0.1%、「2,000円以上」1.6%、平均値は557.5円だった。2nd Stage 観戦者では、「0円」70.1%、「1～1,000円未満」6.1%、「1,000～1,200円未満」0.8%、「1,200～1,500円未満」4.1%、「1,500～2,000円未満」11.8%、「2,000円以上」7.1%、平均値は493.4円だった。

表 3-1-2-16

■ 1st Stage

チケットの購入金額
(全員回答、自由記述、n=2,170)

	度数	%
0円	1,144	52.7
1～1,000円未満	247	11.4
1,000～1,200円未満	412	19.0
1,200～1,500円未満	330	15.2
1,500～2,000円未満	3	0.1
2,000円以上	34	1.6
平均値	557.5	

■ 2nd Stage

チケットの購入金額
(全員回答、自由記述、n=2,312)

	度数	%
0円	1,621	70.1
1～1,000円未満	142	6.1
1,000～1,200円未満	18	0.8
1,200～1,500円未満	95	4.1
1,500～2,000円未満	272	11.8
2,000円以上	164	7.1
平均値	493.4	

◆支払意思額

回答者の「支払い意思額」は、1st Stage 観戦者で「0円」2.1%、「1～1,000円未満」18.4%、「1,000～1,200円未満」46.1%、「1,200～1,500円未満」8.9%、「1,500～2,000円未満」13.5%、「2,000円以上」11.0%、平均値は

1,151.4円だった。2nd Stage 観戦者では、「0円」1.6%、「1～1,000円未満」9.9%、「1,000～1,200円未満」39.6%、「1,200～1,500円未満」3.9%、「1,500～2,000円未満」22.4%、「2,000円以上」22.7%、平均値は1,864.1円だった。

表 3-1-2-17

■ 1st Stage

支払意志額

(全員回答、自由記述、n=1,953)

	度数	%
0円	41	2.1
1～1,000円未満	359	18.4
1,000～1,200円未満	900	46.1
1,200～1,500円未満	174	8.9
1,500～2,000円未満	264	13.5
2,000円以上	215	11.0
平均値	1151.4	

■ 2nd Stage

支払意志額

(全員回答、自由記述、n=2,048)

	度数	%
0円	33	1.6
1～1,000円未満	202	9.9
1,000～1,200円未満	810	39.6
1,200～1,500円未満	80	3.9
1,500～2,000円未満	458	22.4
2,000円以上	465	22.7
平均値	1,864.1	

◆ 1か月の自由裁量所得

回答者の「1か月の自由裁量所得」は、1st Stage 観戦者で「1,000円未満」3.1%、「1,000～5,000円未満」1.8%、「5,000～10,000円未満」5.1%、「10,000～30,000円未満」29.6%、「30,000～50,000円未満」26.7%、「50,000～100,000円未満」23.8%、「100,000円以上」9.9%、平均値は41,058.8円だった。2nd Stage 観戦者では、「1,000円未満」3.8%、「1,000～5,000円未満」2.6%、「5,000～10,000円未満」4.2%、「10,000～30,000円未満」32.2%、「30,000～50,000円未満」24.9%、「50,000～100,000円未満」22.2%、「100,000円以上」10.1%、平均値は50,517.4円だった。

表 3-1-2-18

■ 1st Stage

1ヶ月の自由裁量所得

(全員回答、自由記述、n=1,400)

	度数	%
1000円未満	43	3.1
1,000～5,000円未満	25	1.8
5,000～10,000円未満	72	5.1
10,000～30,000円未満	415	29.6
30,000～50,000円未満	374	26.7
50,000～100,000円未満	333	23.8
100,000円以上	138	9.9
平均値	41,056.8	

■ 2nd Stage

1ヶ月の自由裁量所得

(全員回答、自由記述、n=1,435)

	度数	%
1000円未満	55	3.8
1,000～5,000円未満	38	2.6
5,000～10,000円未満	60	4.2
10,000～30,000円未満	462	32.2
30,000～50,000円未満	357	24.9
50,000～100,000円未満	318	22.2
100,000円以上	145	10.1
平均値	50,517.4	

◆ アメフト経験の有無

回答者の「アメフト経験の有無」は、1st Stage 観戦者で「現在している」1.7%、「過去にしていた」7.9%、「したことはない」90.4%だった。2nd Stage 観戦者では、「現在している」3.8%、「過去にしていた」9.4%、「したことはない」86.7%だった。

表 3-1-2-19

■ 1st Stage

アメフトの経験の有無
(全員回答、単一回答、n=2,278)

	度数	有効%
現在している	39	1.7
過去にしていた	180	7.9
したことはない	2,059	90.4

■ 2nd Stage

アメフトの経験の有無
(全員回答、単一回答、n=2,481)

	度数	%
現在している	95	3.8
過去にしていた	234	9.4
したことはない	2,152	86.7

◆ フラグフットボール経験の有無

回答者の「フラッグフットボール経験の有無」は、1st Stage 観戦者で「現在している」1.3%、「過去にしていた」4.9%、「したことはない」93.9%だった。2nd Stage 観戦者では、「現在している」1.7%、「過去にしていた」8.3%、「したことはない」90.1%だった。

表 3-1-2-20

■ 1st Stage

フラッグフットボールの経験の有無
(全員回答、単一回答、n=2,202)

	度数	有効%
現在している	28	1.3
過去にしていた	107	4.9
したことはない	2,067	93.9

■ 2nd Stage

フラッグフットボールの経験の有無
(全員回答、単一回答、n=2,480)

	度数	%
現在している	41	1.7
過去にしていた	205	8.3
したことはない	2,234	90.1

◆ 社会人の試合を会場で直接感染するようになった時期

回答者の「社会人の試合を会場で直接感染するようになった時期」は、1st Stage 観戦者で「1989年『社会人アメフトリーグ』以前から」8.4%、「1990年『社会人アメフトリーグ』になってから」12.8%、「1997年『Xリーグ』になってから」60.3%、「今日がはじめて」18.5%だった。2nd Stage 観戦者では、「1989年『社会人アメフトリーグ』以前から」8.6%、「1990年『社会人アメフトリーグ』になってから」15.9%、「1997年『Xリーグ』になってから」58.3%、「今日がはじめて」17.2%だった。

表 3-1-2-21

■ 1st Stage

社会人の試合を会場で直接観戦するようになった時期
(全員回答、単一回答、n=2,105)

	度数	%
1989年「社会人アメフトリーグ」以前から	177	8.4
1990年「社会人アメフトリーグ」になってから	269	12.8
1997年「Xリーグ」になってから	1,269	60.3
今日がはじめて	390	18.5

■ 2nd Stage

社会人の試合を会場で直接観戦するようになった時期
(全員回答、単一回答、n=2,332)

	度数	%
1989年「社会人アメフトリーグ」以前から	200	8.6
1990年「社会人アメフトリーグ」になってから	371	15.9
1997年「Xリーグ」になってから	1,360	58.3
今日がはじめて	401	17.2

◆再観戦意図

回答者の「再観戦意図」は、1st Stage 観戦者で「おおいに思う」が 55.8%を占め、平均値は 6.2 となった。2nd Stage 観戦者では、「おおいに思う」が 56.9%を占め、平均値が 6.3 だった。

表 3-1-2-22

■1st Stage

再観戦意図

(全員回答、単一回答、n=2,212)

	度数	有効%
1 まったく思わない	3	0.1
2	6	0.3
3	14	0.6
4 どちらでもない	168	7.6
5	298	13.5
6	488	22.1
7 おおいに思う	1,235	55.8
平均値	6.2	

■2nd Stage

再観戦意図

(全員回答、単一回答、n=2,427)

	度数	%
1 まったく思わない	4	0.2
2	7	0.3
3	15	0.6
4 どちらでもない	145	6.0
5	307	12.6
6	568	23.4
7 おおいに思う	1,381	56.9
平均値	6.3	

◆アメフトのルールの認知

回答者の「アメフトのルールの認知」は、1st Stage 観戦者で「全く知らない」6.8%、「知らない」9.8%、「どちらともいえない」19.2%、「知っている」50.4%、「よく知っている」13.8%だった。2nd Stage 観戦者では、「全く知らない」5.3%、「知らない」9.0%、「どちらともいえない」18.4%、「知っている」51.1%、「よく知っている」16.1%だった。

表 3-1-2-23

■1st Stage

アメフトのルールの認知

(全員回答、単一回答、n=2,184)

	度数	%
全く知らない	148	6.8
知らない	215	9.8
どちらともいえない	420	19.2
知っている	1,100	50.4
よく知っている	301	13.8

■2nd Stage

アメフトのルールの認知

(全員回答、単一回答、n=2,366)

	度数	%
全く知らない	125	5.3
知らない	214	9.0
どちらともいえない	436	18.4
知っている	1,209	51.1
よく知っている	382	16.1

◆周囲へのアメフト観戦の誘致

回答者の「周囲へのアメフト観戦の誘致」は、1st Stage 観戦者で「よく誘う」12.3%、「時々誘う」43.6%、「あま

り誘わない」28.2%、「まったく誘わない」15.9%だった。2nd Stage 観戦者では、「よく誘う」15.7%、「時々誘う」45.2%、「あまり誘わない」26.4%、「まったく誘わない」12.7%だった。

表 3-1-2-24

■ 1st Stage

周囲へのアメフト観戦の誘致
(全員回答、単一回答、n=2,092)

	度数	%
よく誘う	258	12.3
時々誘う	912	43.6
あまり誘わない	589	28.2
まったく誘わない	333	15.9

■ 2nd Stage

周囲へのアメフト観戦の誘致
(全員回答、単一回答、n=2,248)

	度数	%
よく誘う	353	15.7
時々誘う	1,016	45.2
あまり誘わない	594	26.4
まったく誘わない	285	12.7

◆ 観戦の理由

回答者の「観戦の理由」について、各項目に「1. まったく思わない～5. おおいに思う」の 5 段階で回答を求めた。平均値は、1st Stage 観戦者で「アメフト観戦が好きだから」4.2、「好きなチームを応援したから」が 4.2、「スケジュールの都合がよかったから」3.8 となった。2nd Stage 観戦者では、「アメフト観戦が好きだから」4.2、「好きなチームを応援したから」が 4.2、「スケジュールの都合がよかったから」3.9 となった。

表 3-1-2-25

■ 1st Stage

観戦の理由
応援しているチームの成績が良いから
(全員回答、単一回答、n=1,915)

	度数	有効%
1 まったく思わない	376	19.6
2	160	8.4
3 どちらでもない	630	32.9
4	438	22.9
5 おおいに思う	311	16.2
平均値	3.1	

■ 2nd Stage

観戦の理由
応援しているチームの成績が良いから
(全員回答、単一回答、n=2,114)

	度数	%
1 まったく思わない	256	12.1
2	98	4.6
3 どちらでもない	645	30.5
4	623	29.5
5 おおいに思う	492	23.3
平均値	3.5	

表 3-1-2-26

■ 1st Stage

観戦の理由
友人や家族に誘われたから
(全員回答、単一回答、n=1,890)

	度数	有効%
1 まったく思わない	550	29.1
2	94	5.0
3 どちらでもない	349	18.5
4	364	19.3
5 おおいに思う	533	28.2
平均値	3.1	

■ 2nd Stage

観戦の理由
友人や家族に誘われたから
(全員回答、単一回答、n=2,093)

	度数	%
1 まったく思わない	508	24.3
2	95	4.5
3 どちらでもない	362	17.3
4	439	21.0
5 おおいに思う	689	32.9
平均値	3.3	

表 3-1-2-27

■1st Stage

観戦の理由

地元のチームの試合だから

(全員回答、単一回答、n=1,823)

	度数	%
1 まったく思わない	714	39.2
2	142	7.8
3 どちらでもない	481	26.4
4	244	13.4
5 おおいに思う	242	13.3
平均値	2.5	

■2nd Stage

観戦の理由

地元のチームの試合だから

(全員回答、単一回答、n=1,979)

	度数	%
1 まったく思わない	717	36.2
2	135	6.8
3 どちらでもない	552	27.9
4	322	16.3
5 おおいに思う	253	12.8
平均値	2.6	

表 3-1-2-28

■1st Stage

観戦の理由

スケジュールの都合がよかったから

(全員回答、単一回答、n=1,859)

	度数	%
1 まったく思わない	189	10.2
2	71	3.8
3 どちらでもない	332	17.9
4	652	35.1
5 おおいに思う	615	33.1
平均値	3.8	

■2nd Stage

観戦の理由

スケジュールの都合がよかったから

(全員回答、単一回答、n=2,051)

	度数	%
1 まったく思わない	166	8.1
2	53	2.6
3 どちらでもない	359	17.5
4	788	38.4
5 おおいに思う	685	33.4
平均値	3.9	

表 3-1-2-29

■1st Stage

観戦の理由

好きなチームを応援したいから

(全員回答、単一回答、n=1,936)

	度数	%
1 まったく思わない	149	7.7
2	44	2.3
3 どちらでもない	283	14.6
4	467	24.1
5 おおいに思う	993	51.3
平均値	4.1	

■2nd Stage

観戦の理由

好きなチームを応援したいから

(全員回答、単一回答、n=2,113)

	度数	%
1 まったく思わない	128	6.1
2	41	1.9
3 どちらでもない	358	16.9
4	551	26.1
5 おおいに思う	1,035	49.0
平均値	4.1	

表 3-1-2-30

■1st Stage

観戦の理由

アメフト観戦が好きだから

(全員回答、単一回答、n=1,951)

	度数	%
1 まったく思わない	57	2.9
2	44	2.3
3 どちらでもない	333	17.1
4	595	30.5
5 おおいに思う	922	47.3
平均値	4.2	

■2nd Stage

観戦の理由

アメフト観戦が好きだから

(全員回答、単一回答、n=2,137)

	度数	%
1 まったく思わない	52	2.4
2	47	2.2
3 どちらでもない	365	17.1
4	652	30.5
5 おおいに思う	1,021	47.8
平均値	4.2	

表 3-1-2-31

■ 1st Stage

観戦の理由

好きな選手を応援したいから

(全員回答、単一回答、n=1,914)

	度数	%
1 まったく思わない	244	12.7
2	114	6.0
3 どちらでもない	533	27.8
4	326	17.0
5 おおいに思う	697	36.4
平均値	3.6	

■ 2nd Stage

観戦の理由

好きな選手を応援したいから

(全員回答、単一回答、n=2,077)

	度数	%
1 まったく思わない	250	12.0
2	123	5.9
3 どちらでもない	597	28.7
4	383	18.4
5 おおいに思う	724	34.9
平均値	3.6	

表 3-1-2-32

■ 1st Stage

観戦の理由

周囲で盛んに話題になっているから

(全員回答、単一回答、n=1,798)

	度数	%
1 まったく思わない	642	35.7
2	344	19.1
3 どちらでもない	612	34.0
4	131	7.3
5 おおいに思う	69	3.8
平均値	2.2	

■ 2nd Stage

観戦の理由

周囲で盛んに話題になっているから

(全員回答、単一回答、n=1,995)

	度数	%
1 まったく思わない	597	29.9
2	336	16.8
3 どちらでもない	762	38.2
4	185	9.3
5 おおいに思う	115	5.8
平均値	2.4	

表 3-1-2-33

■ 1st Stage

観戦の理由

チケットをもらったから

(全員回答、単一回答、n=1,811)

	度数	%
1 まったく思わない	810	44.7
2	113	6.2
3 どちらでもない	391	21.6
4	227	12.5
5 おおいに思う	270	14.9
平均値	2.5	

■ 2nd Stage

観戦の理由

チケットをもらったから

(全員回答、単一回答、n=2,032)

	度数	%
1 まったく思わない	621	30.6
2	122	6.0
3 どちらでもない	414	20.4
4	346	17.0
5 おおいに思う	529	26.0
平均値	3.0	

表 3-1-2-34

■ 1st Stage

観戦の理由

今日の対戦相手との試合が魅力的だから

(全員回答、単一回答、n=1,814)

	度数	%
1 まったく思わない	452	24.9
2	225	12.4
3 どちらでもない	727	40.1
4	257	14.2
5 おおいに思う	153	8.4
平均値	2.7	

■ 2nd Stage

観戦の理由

今日の対戦相手との試合が魅力的だから

(全員回答、単一回答、n=2,025)

	度数	%
1 まったく思わない	218	10.8
2	126	6.2
3 どちらでもない	626	30.9
4	505	24.9
5 おおいに思う	550	27.2
平均値	3.5	

表 3-1-2-35

■ 1st Stage

観戦の理由

応援しているチームが地域に貢献しているから
(全員回答、単一回答、n=1,814)

	度数	%
1 まったく思わない	378	20.8
2	208	11.5
3 どちらでもない	746	41.1
4	264	14.6
5 おおいに思う	218	12.0
平均値	2.9	

■ 2nd Stage

観戦の理由

応援しているチームが地域に貢献しているから
(全員回答、単一回答、n=1,990)

	度数	%
1 まったく思わない	342	17.2
2	185	9.3
3 どちらでもない	891	44.8
4	307	15.4
5 おおいに思う	265	13.3
平均値	3.0	

表 3-1-2-36

■ 1st Stage

観戦の理由

レジャーとして楽しいから
(全員回答、単一回答、n=1,868)

	度数	%
1 まったく思わない	133	7.1
2	69	3.7
3 どちらでもない	485	26.0
4	670	35.9
5 おおいに思う	511	27.4
平均値	3.7	

■ 2nd Stage

観戦の理由

レジャーとして楽しいから
(全員回答、単一回答、n=2,030)

	度数	%
1 まったく思わない	94	4.6
2	59	2.9
3 どちらでもない	484	23.8
4	818	40.3
5 おおいに思う	575	28.3
平均値	3.8	

表 3-1-2-37

■ 1st Stage

観戦の理由

会社の同僚に誘われたから
(全員回答、単一回答、n=1,791)

	度数	%
1 まったく思わない	1,086	60.6
2	144	8.0
3 どちらでもない	370	20.7
4	109	6.1
5 おおいに思う	82	4.6
平均値	1.9	

■ 2nd Stage

観戦の理由

会社の同僚に誘われたから
(全員回答、単一回答、n=1,969)

	度数	%
1 まったく思わない	978	49.7
2	134	6.8
3 どちらでもない	488	24.8
4	184	9.3
5 おおいに思う	185	9.4
平均値	2.2	

表 3-1-2-38

■ 1st Stage

観戦の理由

家から近いから
(全員回答、単一回答、n=1,854)

	度数	%
1 まったく思わない	796	42.9
2	207	11.2
3 どちらでもない	445	24.0
4	248	13.4
5 おおいに思う	158	8.5
平均値	2.3	

■ 2nd Stage

観戦の理由

家から近いから
(全員回答、単一回答、n=2,013)

	度数	%
1 まったく思わない	756	37.6
2	223	11.1
3 どちらでもない	502	24.9
4	313	15.5
5 おおいに思う	219	10.9
平均値	2.5	

◆アメフト選手について

回答者は、アメフト選手について「社会の規範として重要な役割を果たしている」という項目について、1st Stage 観戦者は「おおいに思う」16.0%と回答し、平均値は 3.6 となった。2nd Stage 観戦者は「おおいに思う」18.1%と回答し、平均値は 3.6 となった。

表 3-1-2-39

■1st Stage

アメフト選手は社会の規範として重要な役割を果たしている
(全員回答、単一回答、n=1,992)

	度数	%
1 まったく思わない	40	2.0
2	55	2.8
3 どちらでもない	946	47.5
4	633	31.8
5 おおいに思う	318	16.0
平均値	3.6	

■2nd Stage

アメフト選手は社会の規範として重要な役割を果たしている
(全員回答、単一回答、n=2,173)

	度数	%
1 まったく思わない	49	2.3
2	62	2.9
3 どちらでもない	986	45.4
4	683	31.4
5 おおいに思う	393	18.1
平均値	3.6	

◆アメフト選手について

回答者は、アメフトについて「若い人たちの生活にいい影響を与えることができる」という項目について、1st Stage 観戦者が「おおいに思う」23.8%と回答し、平均値は 3.8 となった。2nd Stage 観戦者は「おおいに思う」24.7%と回答し、平均値は 3.8 となった。

表 3-1-2-40

■1st Stage

アメフトは若い人たちの生活にいい影響を与えることができる
(全員回答、単一回答、n=1,987)

	度数	%
1 まったく思わない	26	1.3
2	42	2.1
3 どちらでもない	721	36.3
4	725	36.5
5 おおいに思う	473	23.8
平均値	3.8	

■ 2nd Stage

アメフトは若い人たちの生活にいい影響を与えることができる
(全員回答、単一回答、n=2,168)

	度数	%
1 まったく思わない	25	1.2
2	52	2.4
3 どちらでもない	752	34.7
4	804	37.1
5 おおいに思う	535	24.7
平均値	3.8	

3-1-3-1. 好きな選手

以下では「好きな選手」をステージ別、ポジション別にランキングした。ハイライトは2011年ワールドカップの代表選手である。

表 3-1-3-1-1

1stステージ調査の結果

順位	ポイント	名前	所属
1	76	清水謙	オービックシーガルズ
2	60	高田鉄男	パナソニックインパルス
3	58	菅原俊	オービックシーガルズ
4	44	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
5	33	丸田泰裕	鹿島ディアーズ
6	29	木下	オービックシーガルズ
7	27	木下典明	オービックシーガルズ
8	26	長谷川昌泳	パナソニックインパルス
9	25	脇坂康生	パナソニックインパルス
10	24	杉原雅俊	ノジマ相模原ライズ
	24	東野稔	アサヒビールシルバースター
12	23	前田直輝	鹿島ディアーズ
13	22	古庄直樹	オービックシーガルズ
14	20	有馬隼人	アサヒビールシルバースター
15	18	末吉智一	IBMビッグブルー
16	17	伊倉良太	ノジマ相模原ライズ
17	16	牧内崇志	鹿島ディアーズ
	16	宮幸崇	ノジマ相模原ライズ
19	15	金雄一	富士通フロンティアーズ
20	13	青木大介	鹿島ディアーズ
	13	木下雅斗	ノジマ相模原ライズ
	13	Kevin Craft	IBMビッグブルー
23	11	出原章洋	富士通フロンティアーズ
	11	西村豪哲	富士通フロンティアーズ
	11	吉田元紀	富士通フロンティアーズ
26	10	中川靖工	鹿島ディアーズ
	10	大滝裕史	ノジマ相模原ライズ
	10	古谷拓也	オービックシーガルズ
	10	田昌光	東京ガススクリエーターズ
	10	増谷俊紀	パナソニックインパルス
31	9	植村直弘	鹿島ディアーズ
	9	金親洋介	オービックシーガルズ
	9	東健太郎	パナソニックインパルス
	9	原口大知	アサヒ飲料チャレンジャーズ
35	8	レジー ミッチェル	ノジマ相模原ライズ
	8	紀平充則	オービックシーガルズ
	8	龍村学	オービックシーガルズ
	8	萩山竜馬	オービックシーガルズ
	8	渡辺雄一	オービックシーガルズ
	8	今井善教	富士通フロンティアーズ
	8	進士祐介	富士通フロンティアーズ
	8	平井基之	富士通フロンティアーズ
	8	林彰	エレコム神戸ファイニーズ
44	7	佐野忠也	鹿島ディアーズ
	7	堤大	ノジマ相模原ライズ
	7	安川大輔	ノジマ相模原ライズ
	7	山田章仁	ノジマ相模原ライズ
	7	中西領	オービックシーガルズ
	7	中村輝晃クラーク	富士通フロンティアーズ
	7	橋本将志	パナソニックインパルス
	7	今西亮平	パナソニックインパルス
52	6	伊藤義隆	鹿島ディアーズ
	6	大館賢二郎	鹿島ディアーズ
	6	宮本康弘	鹿島ディアーズ
	6	山城拓也	鹿島ディアーズ
	6	東慎也	ノジマ相模原ライズ
	6	吉野太郎	ノジマ相模原ライズ
	6	東海辰弥	アサヒビールシルバースター
	6	川邊竜司	日本ユニシス BULLS
	6	秋山武史	富士通フロンティアーズ
	6	神山幸祐	富士通フロンティアーズ
	6	古木亮	富士通フロンティアーズ
	6	佐伯栄太	パナソニックインパルス
	6	虎上亮平	エレコム神戸ファイニーズ
	6	江南久志	アズワンブラックイーグルス
66	5	加藤	鹿島ディアーズ
	5	永川勝也	鹿島ディアーズ
	5	藤森裕人	鹿島ディアーズ
	5	石井光暢	ノジマ相模原ライズ
	5	濱田真悟	アサヒビールシルバースター
	5	権藤雄一	日本ユニシス BULLS
	5	樋口慶	日本ユニシス BULLS
	5	植木大輔	富士通フロンティアーズ
	5	海島裕希	富士通フロンティアーズ
	5	丸田大介	富士ゼロックスマネルヴァ AFC
	5	奥田幸樹	パナソニックインパルス
	5	小路浩之	パナソニックインパルス
	5	永富政樹	パナソニックインパルス
	5	仲田亨	パナソニックインパルス
	5	平澤徹	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	5	星田光司	アサヒ飲料チャレンジャーズ

2ndステージ調査の結果

順位	ポイント	名前	所属
1	90	高田鉄男	パナソニックインパルス
2	65	菅原俊	オービックシーガルズ
3	60	木下典明	オービックシーガルズ
4	53	古庄直樹	オービックシーガルズ
5	45	丸田泰裕	鹿島ディアーズ
	45	清水謙	オービックシーガルズ
7	43	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
8	41	金雄一	富士通フロンティアーズ
9	39	前田直輝	鹿島ディアーズ
10	36	長谷川昌泳	パナソニックインパルス
11	26	佐野忠也	鹿島ディアーズ
12	25	中村輝晃クラーク	富士通フロンティアーズ
13	23	脇坂康生	パナソニックインパルス
14	22	東野稔	アサヒビールシルバースター
15	21	萩山竜馬	オービックシーガルズ
	21	進士祐介	富士通フロンティアーズ
17	19	木下	オービックシーガルズ
	19	原口大知	アサヒ飲料チャレンジャーズ
19	17	吉田元紀	富士通フロンティアーズ
	17	出原章洋	富士通フロンティアーズ
21	16	有馬隼人	アサヒビールシルバースター
	16	西村豪哲	富士通フロンティアーズ
	16	和久憲三	アサヒ飲料チャレンジャーズ
24	15	古谷拓也	オービックシーガルズ
	15	田昌光	東京ガスクリエイターズ
	15	呉田達哉	アサヒ飲料チャレンジャーズ
27	14	植村直弘	鹿島ディアーズ
	14	中川靖士	鹿島ディアーズ
	14	牧内崇志	鹿島ディアーズ
	14	今西亮平	パナソニックインパルス
	14	佐伯栄太	パナソニックインパルス
32	13	木下雅斗	ノジマ相模原ライズ
	13	古木亮	富士通フロンティアーズ
	13	平井基之	富士通フロンティアーズ
35	12	加藤	鹿島ディアーズ
	12	神山幸祐	富士通フロンティアーズ
	12	Kevin Craft	IBM ビッグブルー
38	11	相馬明宣	パナソニックインパルス
39	10	宮本康弘	鹿島ディアーズ
	10	佐藤昭一郎	鹿島ディアーズ

10	鈴木修平	鹿島ディアーズ	
10	秋山翔	アサヒビールシルバースター	
10	伊藤乃普彦	富士通フロンティアーズ	
10	植木大輔	富士通フロンティアーズ	
10	鈴木将一郎	富士通フロンティアーズ	
10	熊谷文彦	東京ガスクリエイターズ	
10	小路浩之	パナソニックインパルス	
10	東健太郎	パナソニックインパルス	
49	9	山城拓也	鹿島ディアーズ
	9	青木大介	鹿島ディアーズ
	9	伊倉良太	ノジマ相模原ライズ
	9	金親洋介	オービックシーガルズ
	9	池井勇輝	オービックシーガルズ
	9	藤本将司	オービックシーガルズ
	9	秋山武史	富士通フロンティアーズ
	9	本多皓二	パナソニックインパルス
	9	近藤駿吾	アサヒ飲料チャレンジャーズ
58	8	岩倉慶成	鹿島ディアーズ
	8	小島大輔	鹿島ディアーズ
	8	杉原雅俊	ノジマ相模原ライズ
	8	二宮宗	明治安田パイレーツ
	8	紀平充則	オービックシーガルズ
	8	武知大樹	オービックシーガルズ
	8	宜本慎平	富士通フロンティアーズ
	8	佐藤健太	富士通フロンティアーズ
	8	数田良仁	富士通フロンティアーズ
	8	金原正浩	東京ガスクリエイターズ
	8	柴田尚彦	パナソニックインパルス
	8	谷口祐二	パナソニックインパルス
	8	平澤徹	アサヒ飲料チャレンジャーズ
71	7	大山忠介	ノジマ相模原ライズ
	7	大滝裕史	ノジマ相模原ライズ
	7	高橋睦己	オービックシーガルズ
	7	塚田昌克	オービックシーガルズ
	7	木下善仁	オービックシーガルズ
	7	龍村学	オービックシーガルズ
	7	岩熊正貴	富士通フロンティアーズ
	7	強盛	富士通フロンティアーズ
	7	谷口翔馬	オール三菱ライオンズ
	7	田中蔵馬	オール三菱ライオンズ
	7	永富政樹	パナソニックインパルス
	7	佐藤伊織	パナソニックインパルス
	7	大原隆史	パナソニックインパルス
	7	畑卓四郎	関学大

3-1-3-2. 現在ベストだと思う選手

以下では「現在ベストだと思う選手」を、ステージ別、ポジション別にランキングした。同じくハイライトは2011年ワールドカップの代表選手である。

表 3-1-3-2-1

1stステージ

QB

順位	ポイント	名前	所属
1	92	菅原	オービックシーガルズ
2	59	高田	パナソニックインパルス
3	19	Kevin Craft	IBM ビッグブルー
4	12	畑	関学大
5	10	木下	ノジマ相模原ライズ
6	6	加藤	鹿島ディアーズ
7	5	東野	アサヒビールシルバースター
	5	吉田	富士通フロンティアーズ
9	4	龍村	オービックシーガルズ
	4	平本	富士通フロンティアーズ
11	2	山城	鹿島ディアーズ
	2	幸田	明治安田パイレーツ
	2	出原	富士通フロンティアーズ
	2	吉村	大教大
	2	小原	京大
	2	前田	関大
17	1	宇田川	鹿島ディアーズ
	1	鈴木	鹿島ディアーズ
	1	波木	アサヒビールシルバースター
	1	有馬	アサヒビールシルバースター
	1	ノム	オービックシーガルズ
	1	伊具名	東京ガスクリエイターズ
	1	安斎	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	奥野	アズワンブラックイーグルス
	1	田原	アズワンブラックイーグルス
	1	4年生	大教大
	1	安藤	日大
	1	金岡	京大
	1	荒木	立大
	1	山口	法大
	1	山口	立大
	1	上保	慶大
	1	須永	日大
	1	竹村	ワールドアイランズ

OL(センター)

順位	ポイント	名前	所属
1	8	Frank Fernandez	オービックシーガルズ
2	6	佐野	パナソニックインパルス
3	5	鴨志田	ノジマ相模原ライズ
4	4	村上	IBM ビッグブルー
5	3	高崎	富士通フロンティアーズ
	3	関根	東京ガスクリエイターズ
7	2	鈴木	パナソニックインパルス
	2	市川	アサヒ飲料チャレンジャーズ
9	1	荒井	鹿島ディアーズ
	1	倉持	鹿島ディアーズ
	1	紀平	オービックシーガルズ
	1	工藤	オービックシーガルズ
	1	小林	富士通フロンティアーズ
	1	五十嵐	東京ガスクリエイターズ
	1	大塚	パナソニックインパルス
	1	古味	アズワンブラックイーグルス
	1	岡田	京大
	1	上沢	関学大
	1	福井	立大
	1	林田	関大

OL(ガード)

順位	ポイント	名前	所属
1	5	倉持	鹿島ディアーズ
2	3	荒井	鹿島ディアーズ
3	2	一条	ノジマ相模原ライズ
	2	紀平	オービックシーガルズ
	2	高橋	富士通フロンティアーズ
	2	紀平	パナソニックインパルス
7	1	畠山	ノジマ相模原ライズ
	1	工藤	オービックシーガルズ
	1	倉持	オービックシーガルズ
	1	保呂	オービックシーガルズ
	1	村上	IBMビッグブルー
	1	浅野	パナソニックインパルス
	1	大塚	パナソニックインパルス
	1	島田	パナソニックインパルス
	1	野田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	平田	アズワンブラックイーグルス
	1	清本	西宮ブルーインズ
	1	岩田	同大
	1	柴田	立大
	1	宗サネ	関大
	1	町永	神学大
1	抱	関大	

OL(タックル)

順位	ポイント	名前	所属
1	4	荒井	鹿島ディアーズ
2	3	井澤	鹿島ディアーズ
	3	小林	富士通フロンティアーズ
4	2	一条	ノジマ相模原ライズ
	2	大山	ノジマ相模原ライズ
	2	紀平	パナソニックインパルス
	2	谷口	パナソニックインパルス
	2	野田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
9	1	古川	鹿島ディアーズ
	1	倉持	鹿島ディアーズ
	1	角田	オービックシーガルズ
	1	山元	富士通フロンティアーズ
	1	山本	富士通フロンティアーズ
	1	村井	IBMビッグブルー
	1	生田	パナソニックインパルス
	1	島田	パナソニックインパルス
	1	柴田	立大
	1	服部	立大

RB

順位	ポイント	名前	所属
1	28	丸田	鹿島ディアーズ
2	23	末吉	IBMビッグブルー
3	19	金	富士通フロンティアーズ
4	13	古谷	オービックシーガルズ
5	10	杉原	ノジマ相模原ライズ
6	9	神山	富士通フロンティアーズ
	9	井上	立大
8	8	望月	関学大
9	7	中西	オービックシーガルズ
10	6	永富	パナソニックインパルス
11	5	濱田	アサヒビールシルバースター
	5	奥田	パナソニックインパルス
	5	前田	関大
14	4	森川	名古屋サイクロンズ
	4	横田	中大
16	3	佐藤	鹿島ディアーズ
	3	木下	オービックシーガルズ
18	2	中西	アサヒ飲料チャレンジャーズ
19	1	伊藤	鹿島ディアーズ
	1	宮幸	ノジマ相模原ライズ
	1	堤	ノジマ相模原ライズ
	1	猿渡	日本ユニシス BULLS
	1	金親	オービックシーガルズ
	1	清水	オービックシーガルズ
	1	月	富士通フロンティアーズ
	1	高野橋	富士通フロンティアーズ
	1	進士	富士通フロンティアーズ
	1	中野	IBMビッグブルー
	1	高柳	富士ゼロックスミネルヴァ AFC
	1	橋本	パナソニックインパルス
	1	佃	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	坂本	アズワンブラックイーグルス
	1	大口	アズワンブラックイーグルス
	1	Rocky Poutoa-Alo	エレコム神戸ファイニーズ
	1	井岡	西宮ブルーインズ
1	北村	西宮ブルーインズ	
1	小形	明大	
1	松岡	関学大	
1	上條	慶大	

WR

順位	ポイント	名前	所属
1	60	木下	オービックシーガルズ
2	18	清水	オービックシーガルズ
3	15	長谷川	パナソニックインパルス
4	13	前田	鹿島ディアーズ
5	10	中村	富士通フロンティアーズ
6	5	萩山	オービックシーガルズ
7	4	小川	IBM ビッグブルー
8	3	宮本	鹿島ディアーズ
	3	秋山	富士通フロンティアーズ
	3	中川	鹿島ディアーズ
	3	頓花	立大
	3	萬代	パナソニックインパルス
13	2	強	富士通フロンティアーズ
	2	高崎	関大
	2	佐藤	パナソニックインパルス
	2	清水	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	2	宣本	立大
	2	大矢	富士通フロンティアーズ
	2	中村	アズワンブラックイーグルス
	2	中村	富士通フロンティアーズ
	2	岩井	鹿島ディアーズ
	2	宜本	富士通フロンティアーズ
	2	吉本	立大
24	1	権藤	日本ユニシス BULLS
	1	戸倉	アサヒビールシルバースター
	1	小山	関学大
	1	松永	法大
	1	松本	立大
	1	新垣	アサヒビールシルバースター
	1	森	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	星野	富士ゼロックスミネルヴァ AFC
	1	石毛	日大
	1	大滝	ノジマ相模原ライズ
	1	大谷	鹿島ディアーズ
	1	遅沢	日本ユニシス BULLS
	1	井上	ノジマ相模原ライズ
	1	永井	名古屋サイクロンズ
	1	梶山	鹿島ディアーズ
	1	岸本	関学大
	1	桃澤	アサヒ飲料チャレンジャーズ

TE

順位	ポイント	名前	所属
1	12	大矢	富士通フロンティアーズ
2	4	庭野	鹿島ディアーズ
	4	John Stanton	IBM ビッグブルー
4	3	東	ノジマ相模原ライズ
	3	橋詰	アサヒビールシルバースター
	3	金本	関学大
7	2	安東	オービックシーガルズ
	2	春田	富士通フロンティアーズ
	2	吉田	パナソニックインパルス
	2	霊山	パナソニックインパルス
	2	垣内	西宮ブルーインズ
12	1	伊藤	鹿島ディアーズ
	1	井澤	鹿島ディアーズ
	1	高木	鹿島ディアーズ
	1	二宮	明治安田パイレーツ
	1	木下	オービックシーガルズ
	1	植田	富士通フロンティアーズ
	1	親	富士通フロンティアーズ
	1	小川道洋	IBM ビッグブルー
	1	栗山	パナソニックインパルス
	1	荒木	パナソニックインパルス
	1	長谷川	パナソニックインパルス
	1	三谷	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	植松	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	宮本	アズワンブラックイーグルス
	1	東内	エレコム神戸ファイニーズ
	1	榊原	西宮ブルーインズ
	1	高木	関大
	1	長野	立大

LB

順位	ポイント	名前	所属
1	27	古庄	オービックシーガルズ
2	10	東	パナソニックインパルス
3	7	牧内	鹿島ディアーズ
	7	鈴木	富士通フロンティアーズ
5	5	安川	ノジマ相模原ライズ
6	3	山本	鹿島ディアーズ
	3	塚田	オービックシーガルズ
8	2	佐藤	鹿島ディアーズ
	2	大館	鹿島ディアーズ
	2	長島	鹿島ディアーズ
	2	芦名	アサヒビールシルバースター
	2	高橋	オービックシーガルズ
	2	海島	富士通フロンティアーズ
	2	今西	パナソニックインパルス
	2	石原	パナソニックインパルス
	2	相馬	パナソニックインパルス
	2	吉川	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	2	小西	アズワンブラックイーグルス
	2	村上	西宮ブルーインズ
	2	池田	関学大
21	1	レジー ミツ チェル	ノジマ相模原ライズ
	1	細井	アサヒビールシルバースター
	1	武藤	ブルザイズ東京
	1	庄司	オービックシーガルズ
	1	早坂	オービックシーガルズ
	1	平井	富士通フロンティアーズ
	1	内村	オール三菱ライオンズ
	1	岸本	IBM ビッグブルー
	1	須藤	IBM ビッグブルー
	1	北村	東京ガスクリエイターズ
	1	森安	富士ゼロックスマニエルヴァ AFC
	1	中谷	富士ゼロックスマニエルヴァ AFC
	1	鵜沼	パナソニックインパルス
	1	江南	アズワンブラックイーグルス
	1	橘田	エレコム神戸ファイニーズ
	1	林	エレコム神戸ファイニーズ
	1	金高	名古屋サイクロンズ
	1	糸井	同志社
	1	石井	立大
	1	林	関大
	1	小野	関学大
	1	川端	関学大

DT

順位	ポイント	名前	所属
1	9	紀平	オービックシーガルズ
2	7	脇坂	パナソニックインパルス
3	6	伊倉	ノジマ相模原ライズ
4	3	小宮	鹿島ディアーズ
	3	平澤	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	3	梶原	関学大
	3	清家	関大
8	2	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
	2	飯田	パナソニックインパルス
	2	大家	エレコム神戸ファイニーズ
	2	武知	立大
	2	紀平	
13	1	海老沢	鹿島ディアーズ
	1	倉持	鹿島ディアーズ
	1	鈴木	鹿島ディアーズ
	1	和田	明治安田パイレーツ
	1	早川	ブルザイズ東京
	1	安井	富士通フロンティアーズ
	1	一木	富士通フロンティアーズ
	1	古木	富士通フロンティアーズ
	1	今井	富士通フロンティアーズ
	1	伊藤	オール三菱ライオンズ
	1	鎌田	オール三菱ライオンズ
	1	紀平	パナソニックインパルス
	1	久司	パナソニックインパルス
	1	三輪	パナソニックインパルス
	1	山中	パナソニックインパルス
	1	清家	パナソニックインパルス
	1	武田	パナソニックインパルス
	1	藤井	立大

DE

順位	ポイント	名前	所属
1	27	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
2	4	鈴木	鹿島ディアーズ
3	3	平井	富士通フロンティアーズ
	3	高橋	立大
5	2	植木	富士通フロンティアーズ
	2	窪木	オール三菱ライオンズ
	2	脇坂	パナソニックインパルス
8	1	佐倉	鹿島ディアーズ
	1	矢野	鹿島ディアーズ
	1	トウイカ トウ ファーガ	ノジマ相模原ライズ
	1	レジーミッチ エル	ノジマ相模原ライズ
	1	伊倉	ノジマ相模原ライズ
	1	中村	ノジマ相模原ライズ
	1	Byron Beatty Jr	オービックシーガルズ
	1	小澤	オービックシーガルズ
	1	武知	オービックシーガルズ
	1	岩熊	富士通フロンティアーズ
	1	古木	富士通フロンティアーズ
	1	今西	パナソニックインパルス
	1	山中	パナソニックインパルス
	1	飾磨	パナソニックインパルス
	1	仲田	パナソニックインパルス
	1	辻	パナソニックインパルス
	1	飯田	パナソニックインパルス
	1	河合	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	平澤	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	和久	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	白石	エレコム神戸ファイニーズ
	1	西	名古屋サイクロンズ
	1	田村	西宮ブルーインズ
1	小林	関大	
1	池永	関学大	
1	武知	立大	

CB

順位	ポイント	名前	所属
1	10	辻	パナソニックインパルス
2	7	佐野	鹿島ディアーズ
	7	藤本	オービックシーガルズ
4	5	渡辺	オービックシーガルズ
5	3	加藤	鹿島ディアーズ
6	2	レジーミッチ エル	ノジマ相模原ライズ
	2	今井	富士通フロンティアーズ
	2	佐藤	富士通フロンティアーズ
	2	小路	パナソニックインパルス
10	1	吉野	ノジマ相模原ライズ
	1	工藤	アサヒビールシルバースター
	1	三宅	オービックシーガルズ
	1	滝澤	オービックシーガルズ
	1	矢野川	オービックシーガルズ
	1	大浦	富士通フロンティアーズ
	1	今西	パナソニックインパルス
	1	山本	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	田口	アズワンブラックイーグルス
	1	成田	名古屋サイクロンズ
	1	中村	名古屋サイクロンズ
	1	金部	西宮ブルーインズ
	1	高	関学大
	1	砂川	関大
	1	常盤	加古川オズナス
	1	青木	関学大
	1	石井	立大
1	中村	関大	
1	脇	立大	

SS

順位	ポイント	名前	所属
1	8	三宅	オービックシーガルズ
2	6	今西	パナソニックインパルス
3	5	佐野	鹿島ディアーズ
4	3	古庄	オービックシーガルズ
	3	藤田	富士通フロンティアーズ
6	2	レジーミッチ エル	ノジマ相模原ライズ
	2	藤本	オービックシーガルズ
	2	植木	富士通フロンティアーズ
	2	小路	パナソニックインパルス
10	1	栄	鹿島ディアーズ
	1	山本	鹿島ディアーズ
	1	町	オービックシーガルズ
	1	佐藤	富士通フロンティアーズ
	1	善元	富士通フロンティアーズ
	1	大塚	パナソニックインパルス
	1	川崎	エレコム神戸ファイニーズ
	1	岡田	龍谷大
	1	吉川	関大
	1	大関	立大
1	中村	関大	

FS

順位	ポイント	名前	所属
1	5	今西	パナソニックインパルス
2	3	三宅	オービックシーガルズ
	3	藤田	富士通フロンティアーズ
4	2	矢野	鹿島ディアーズ
	2	丸山	オービックシーガルズ
	2	矢野川	オービックシーガルズ
	2	植木	富士通フロンティアーズ
	2	増谷	パナソニックインパルス
9	1	加藤	鹿島ディアーズ
	1	佐野	鹿島ディアーズ
	1	山本	鹿島ディアーズ
	1	小塚	鹿島ディアーズ
	1	レジーミッチ エル	ノジマ相模原ライズ
	1	佐藤	ノジマ相模原ライズ
	1	金親	オービックシーガルズ
	1	古庄	オービックシーガルズ
	1	染谷	富士通フロンティアーズ
	1	善元	富士通フロンティアーズ
	1	樋口	富士通フロンティアーズ
	1	長田	オール三菱ライオンズ
	1	辻	パナソニックインパルス
	1	成田	名古屋サイクロンズ
1	香山	関学大	
1	保宗	関学大	
1	佐伯	立大	
1	砂川	関大	

K

順位	ポイント	名前	所属
1	25	西村	富士通フロンティアーズ
2	19	青木	鹿島ディアーズ
3	16	金親	オービックシーガルズ
4	14	佐伯	パナソニックインパルス
	14	大西	西宮ブルーインズ
6	7	佐伯	立大
7	3	井ノ口	日大
8	2	出澤	ノジマ相模原ライズ
	2	木村	ノジマ相模原ライズ
	2	元気	IBM ビッグブルー
	2	小田	IBM ビッグブルー
	2	小笠原	パナソニックインパルス
13	1	宮本	鹿島ディアーズ
	1	中筋	鹿島ディアーズ
	1	小笠原	アサヒビールシルバースター
	1	櫻井	アサヒビールシルバースター
	1	竹島	日本ユニシス BULLS
	1	丸田	オービックシーガルズ
	1	山岡	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	大西	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	中西	アズワンブラックイーグルス
	1	高森	関大
	1	北村	同大
	1	堀内	関学大

P

順位	ポイント	名前	所属
1	7	青木	鹿島ディアーズ
2	4	西村	富士通フロンティアーズ
	4	大西	西宮ブルーインズ
4	3	金親	オービックシーガルズ
	3	佐伯	パナソニックインパルス
	3	小笠原	パナソニックインパルス
	3	貝本	同大
8	2	佐伯	立大
9	1	丸田	鹿島ディアーズ
	1	重松	ノジマ相模原ライズ
	1	東松	ノジマ相模原ライズ
	1	木村	ノジマ相模原ライズ
	1	桜井	アサヒビールシルバースター
	1	丸田	オービックシーガルズ
	1	金氏	オービックシーガルズ
	1	後藤	富士通フロンティアーズ
	1	藤田	富士通フロンティアーズ
	1	谷口	オール三菱ライオンズ
	1	井田	IBM ビッグブルー
	1	小田	IBM ビッグブルー
	1	宮沢	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	山岡	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	井ノ口	日大
	1	荒木	立大
	1	堀内	関学大

2nd ステージ調査の結果

QB

順位	ポイント	名前	所属
1	142	菅原	オービックシーガルズ
2	87	高田	パナソニックインパルス
3	32	畑	関学大
4	20	Kevin Craft	IBM ビッグブルー
5	12	加藤	鹿島ディアーズ
6	10	山城	鹿島ディアーズ
7	9	東野	アサヒビールシルバースター
8	8	吉田	富士通フロンティアーズ
9	7	出原	富士通フロンティアーズ
10	6	木下	ノジマ相模原ライズ
11	5	小島	ノジマ相模原ライズ
	5	平本	富士通フロンティアーズ
	5	荒木	立大
14	4	龍村	オービックシーガルズ
	4	田	東京ガスクリエイターズ
	4	安藤	日大
17	3	尾崎	鹿島ディアーズ
	3	安村	オール三菱ライオンズ
	3	原口	アサヒ飲料チャレンジャーズ
20	2	東海	アサヒビールシルバースター
	2	木下善仁	オービックシーガルズ
	2	谷口	オール三菱ライオンズ
	2	安斎	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	2	田原	アズワンブラックイーグルス
	2	ライル・モエ	エレコム神戸ファイニーズ
	2	バオ	
	2	小原	京大
27	1	鈴木	鹿島ディアーズ
	1	金岡	アサヒビールシルバースター
	1	波木	アサヒビールシルバースター
	1	有馬	アサヒビールシルバースター
	1	幸田	明治安田パイレーツ
	1	田口	明治安田パイレーツ
	1	ノッチ	オービックシーガルズ
	1	町	オービックシーガルズ
	1	木下	オービックシーガルズ
	1	木下典明	オービックシーガルズ
	1	徳島	東京ガスクリエイターズ
	1	大原	パナソニックインパルス
	1	ジョーモンタ	
	1	ナ	49ers
	1	猿木	関学大
	1	加納	関学大
	1	岸村	関大
	1	吉村	大教大
	1	近藤	法大
	1	山崎	龍谷大
	1	寺村	法大

1	酒谷	同大
1	小田	桃山大
1	杉谷	J-star

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	100	オービック/菅原
2	51	パナソニック/高田
3	29	関学/畑
4	20	IBM/Kevin Craft
5	8	アサヒビール/東野
6	5	ライズ/小島
7	5	立命館/荒木

OL

順位	ポイント	名前	所属
1	12	倉持	鹿島ディアーズ
2	10	井澤	鹿島ディアーズ
	10	小林	富士通フロンティアーズ
4	8	紀平	オービックシーガルズ
5	7	荒井	鹿島ディアーズ
	7	Frank Fernandez	オービックシーガルズ
7	6	浅野	パナソニックインパルス
	6	谷口	パナソニックインパルス
9	5	大山	ノジマ相模原ライズ
	5	保呂	オービックシーガルズ
11	4	高橋	富士通フロンティアーズ
	4	真田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
13	3	鴨志田	ノジマ相模原ライズ
	3	渡辺	オービックシーガルズ
	3	生田	パナソニックインパルス
	3	市川	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	3	服部	立大
18	2	山中	アサヒビールシルバースター
	2	吉木	オービックシーガルズ
	2	島	オービックシーガルズ
	2	野々村	オービックシーガルズ
	2	海津	富士通フロンティアーズ
	2	山元	富士通フロンティアーズ
	2	山本	富士通フロンティアーズ
	2	田名邊	オール三菱ライオンズ
	2	関根	東京ガスクリエイターズ
	2	五十嵐	東京ガスクリエイターズ
	2	脇坂	パナソニックインパルス
	2	黒川	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	2	野田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	2	福井	立大
	2	和田	関学
33	1	ジョリーライ ス	49ers
	1	井手	鹿島ディアーズ
	1	小島	鹿島ディアーズ
	1	村井	鹿島ディアーズ
	1	大館	鹿島ディアーズ
	1	秋葉	ノジマ相模原ライズ
	1	デレク ファー ビー	ノジマ相模原ライズ
	1	志摩	ノジマ相模原ライズ
	1	筒井	ノジマ相模原ライズ
	1	大槻	アサヒビールシルバースター
	1	クロ	明治安田パイレーツ
	1	相田	明治安田パイレーツ
	1	中村	明治安田パイレーツ
	1	Kevin Jackson	オービックシーガルズ

1	井澤	オービックシーガルズ
1	角田	オービックシーガルズ
1	野村	オービックシーガルズ
1	斉田	富士通フロンティアーズ
1	村田	富士通フロンティアーズ
1	尾崎	富士通フロンティアーズ
1	村上	IBMビッグブルー
1	佐藤励	東京ガスクリエイターズ
1	千野	東京ガスクリエイターズ
1	藤田	東京ガスクリエイターズ
1	佐野	パナソニックインパルス
1	大塚	パナソニックインパルス
1	島田	パナソニックインパルス
1	鈴木	パナソニックインパルス
1	印貝	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	江口	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	平井	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	堀	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	川淵	アズワンブラックイーグルス
1	織原	エレコム神戸ファイニーズ
1	河野	ホークアイ
1	玉本	イワタニ
1	細井	立大
1	田辺	桃山大
1	島野	立大
1	武智	立大

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	8	パナソニック/紀平
2	6	パナソニック/浅野
3	6	鹿島/倉持
4	5	オービック/フランク
5	5	オービック/保呂
6	4	アサヒ飲料/真田

RB

順位	ポイント	名前	所属
1	43	丸田	鹿島ディアーズ
2	32	金	富士通フロンティアーズ
3	28	古谷	オービックシーガルズ
4	16	井上	立大
5	11	望月	関学大
6	13	末吉	IBMビッグブルー
7	10	神山	富士通フロンティアーズ
8	9	中西	アサヒ飲料チャレンジャーズ
9	6	進士	富士通フロンティアーズ
	6	杉原	IBMビッグブルー
11	4	永富	パナソニックインパルス
	4	奥田	パナソニックインパルス
13	3	佐藤	鹿島ディアーズ
	3	藤森	鹿島ディアーズ
	3	宮幸	ノジマ相模原ライズ
	3	東松	ノジマ相模原ライズ
	3	中西	オービックシーガルズ
	3	高野橋	富士通フロンティアーズ
	3	古川	東京ガスクリエイターズ
	3	佃	アサヒ飲料チャレンジャーズ
22	2	岩倉	鹿島ディアーズ
	2	金	鹿島ディアーズ
	2	浅尾	パナソニックインパルス
	2	山上	アズワンブラックイーグルス
	2	鈴木	法大
27	1	古谷	鹿島ディアーズ
	1	山	鹿島ディアーズ
	1	前田	鹿島ディアーズ
	1	浜田	アサヒビールシルバースター
	1	野村	アサヒビールシルバースター
	1	猿渡	日本ユニシス BULLS
	1	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
	1	山崎	オービックシーガルズ
	1	木下	オービックシーガルズ
	1	細井	富士通フロンティアーズ
	1	森元	富士通フロンティアーズ
	1	伊是名	東京ガスクリエイターズ
	1	小林	東京ガスクリエイターズ
	1	小林	パナソニックインパルス
	1	石野	パナソニックインパルス
	1	本多	パナソニックインパルス
	1	林	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	Rocky Poutoa-Alo	エレコム神戸ファイニーズ
	1	さぎの	関学大
	1	永山	立大
	1	越中	関学大
	1	高松	明大

1	高柳	J-star
1	山路	イワタニ
1	持田	関学大
1	小山	関学大
1	松田	京大
1	石田	関学大
1	前田	関大
1	長山	立大

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	20	鹿島/丸田
2	19	立命館/井上
3	13	IBM/末吉
4	12	富士通/金
5	11	関学/望月
6	8	オービック/古谷

WR・TE

順位	ポイント	名前	所属
1	84	木下	オービックシーガルズ
2	23	長谷川	パナソニックインパルス
3	22	前田	鹿島ディアーズ
4	20	清水	オービックシーガルズ
5	10	中村	富士通フロンティアーズ
6	7	秋山	富士通フロンティアーズ
	7	宣本	立大
8	6	大滝	ノジマ相模原ライズ
	6	萩山	オービックシーガルズ
	6	大矢	富士通フロンティアーズ
11	5	呉田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
12	4	金原	東京ガスクリエイターズ
13	3	宮本	鹿島ディアーズ
	3	中川	鹿島ディアーズ
	3	井本	ノジマ相模原ライズ
	3	二宮	明治安田パイレーツ
	3	本多	パナソニックインパルス
	3	清水	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	3	小山	関学大
	3	西村	日大
21	2	丸田	鹿島ディアーズ
	2	東	ノジマ相模原ライズ
	2	川邊	日本ユニシス BULLS
	2	岡田	オービックシーガルズ
	2	森	オービックシーガルズ
	2	池井	オービックシーガルズ
	2	宣本	富士通フロンティアーズ
	2	吉田	パナソニックインパルス
	2	塚崎	パナソニックインパルス
	2	霊山	パナソニックインパルス
	2	山本	ROCBULL
	2	松永	法大
34	1	戸倉	鹿島ディアーズ
	1	永川	鹿島ディアーズ
	1	坂井	鹿島ディアーズ
	1	植村	鹿島ディアーズ
	1	渡部	鹿島ディアーズ
	1	岩崎	ノジマ相模原ライズ
	1	東松	ノジマ相模原ライズ
	1	戸倉	アサヒビールシルバースター
	1	梶山	アサヒビールシルバースター
	1	橋詰	アサヒビールシルバースター
	1	松原	アサヒビールシルバースター
	1	佐藤	日本ユニシス BULLS
	1	池井	オービックシーガルズ
	1	角田	オービックシーガルズ
	1	安東	オービックシーガルズ
	1	杉下	オービックシーガルズ
	1	秋山	富士通フロンティアーズ

1	強	富士通フロンティアーズ
1	春田	富士通フロンティアーズ
1	松林	富士通フロンティアーズ
1	平井	富士通フロンティアーズ
1	小川	IBM ビッグブルー
1	佐藤	東京ガスクリエイターズ
1	岩越	東京ガスクリエイターズ
1	門脇	東京ガスクリエイターズ
1	岸本	パナソニックインパルス
1	柴田	パナソニックインパルス
1	小西	パナソニックインパルス
1	大田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	桃澤	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	紅谷	アズワンブラックイーグルス
1	池田	アズワンブラックイーグルス
1	遠藤	日大
1	久世	東大
1	金本	関学大
1	松本	ゴールデンファイターズ
1	大園	関学大
1	大用	日大
1	南本	関学大
1	牧野	東邦高校
1	薮田	京大

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	73	オービック/木下
2	8	オービック/清水
3	7	パナソニック/長谷川
4	5	富士通/中村
5	5	富士通/宣本

LB

順位	ポイント	名前	所属
1	55	古庄	オービックシーガルズ
2	13	鈴木	富士通フロンティアーズ
3	12	塚田	オービックシーガルズ
	12	東	パナソニックインパルス
5	11	相馬	パナソニックインパルス
6	9	牧内	鹿島ディアーズ
7	7	安川	ノジマ相模原ライズ
8	5	大館	鹿島ディアーズ
	5	佐藤	オール三菱ライオンズ
	5	池田	関学大
11	4	海島	富士通フロンティアーズ
	4	鶴沼	パナソニックインパルス
13	3	早坂	オービックシーガルズ
	3	江南	アズワンブラックイーグルス
15	2	山本	鹿島ディアーズ
	2	芹澤	富士通フロンティアーズ
	2	北村	東京ガスクリエイターズ
	2	森田	パナソニックインパルス
	2	石原	パナソニックインパルス
	2	コグラン・ケ ビン	早稲田
	2	川端	関学大
	2	天谷	日大
23	1	秋野	鹿島ディアーズ
	1	長島	鹿島ディアーズ
	1	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
	1	桑原	オービックシーガルズ
	1	坂田	オービックシーガルズ
	1	本山	オービックシーガルズ
	1	一木	富士通フロンティアーズ
	1	高崎	富士通フロンティアーズ
	1	時本	富士通フロンティアーズ
	1	青木	富士通フロンティアーズ
	1	竹内	富士通フロンティアーズ
	1	中里	富士通フロンティアーズ
	1	武内	富士通フロンティアーズ
	1	芦名	アサヒビールシルバースター
	1	八木	アサヒビールシルバースター
	1	須藤	IBM ビッグブルー
	1	三島	東京ガスクリエイターズ
	1	矢口	東京ガスクリエイターズ
	1	牧内	パナソニックインパルス
	1	林	パナソニックインパルス
	1	河合	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	高谷	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	蓬田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	蓮田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	小西	アズワンブラックイーグルス

1	橋本	西宮ブルーインズ
1	ディビット・ モトウ	日大
1	岩本	日大
1	砂川	関大
1	林	関大

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	22	オービック/古庄
2	7	オービック/塚田
3	6	パナソニック/東
4	4	パナソニック/相馬
	4	関学/池田

DL

順位	ポイント	名前	所属
1	37	Kevin Jackson	オービックシーガルズ
2	18	脇坂	パナソニックインパルス
3	15	紀平	オービックシーガルズ
4	11	小宮	鹿島ディアーズ
	11	平澤	アサヒ飲料チャレンジャーズ
6	10	平井	富士通フロンティアーズ
7	7	倉持	鹿島ディアーズ
	7	伊倉	ノジマ相模原ライズ
	7	梶原	関学大
10	6	西川	鹿島ディアーズ
	6	武知	オービックシーガルズ
	6	和久	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	6	高橋	立大
14	5	鈴木	鹿島ディアーズ
15	4	伊藤	富士通フロンティアーズ
	4	南	富士通フロンティアーズ
	4	久司	パナソニックインパルス
18	3	寺島	ノジマ相模原ライズ
	3	木村	ノジマ相模原ライズ
	3	武田	パナソニックインパルス
21	2	川畑	明治安田パイレーツ
	2	Byron Beatty Jr.	オービックシーガルズ
	2	富田	オービックシーガルズ
	2	一木	富士通フロンティアーズ
	2	古木	富士通フロンティアーズ
	2	荻原	東京ガスクリエイターズ
	2	森田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	2	デイビット・モトゥ	日大
	2	清家	関大
30	1	鈴木	鹿島ディアーズ
	1	宗	鹿島ディアーズ
	1	重近	鹿島ディアーズ
	1	福田	鹿島ディアーズ
	1	中村	ノジマ相模原ライズ
	1	福田	ノジマ相模原ライズ
	1	佐々木	アサヒビールシルバースター
	1	定方	アサヒビールシルバースター
	1	有馬	明治安田パイレーツ
	1	畠山	オービックシーガルズ
	1	鈴木	オービックシーガルズ
	1	秋山	富士通フロンティアーズ
	1	安井	富士通フロンティアーズ
	1	岡本	富士通フロンティアーズ
	1	岩熊	富士通フロンティアーズ
	1	鎌田	オール三菱ライオンズ
	1	紀平	パナソニックインパルス
	1	飾磨	パナソニックインパルス

1	増谷	パナソニックインパルス
1	河合	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	佐岡	アサヒ飲料チャレンジャーズ
1	奈良	アズワンブラックイーグルス
1	紀平	関学大
1	小林	法大
1	神山	立大
1	杉浦	バトルホークス
1	大鋸	京大
1	藤井	立大
1	牧野	東邦高校

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	13	オービック/Kevin Jackson
2	11	パナソニック/脇坂
3	7	オービック/紀平
4	6	関学/梶原
	6	立命館/高橋
6	5	鹿島/小宮

DB

順位	ポイント	名前	所属
1	23	佐野	鹿島ディアーズ
2	18	今西	パナソニックインパルス
3	14	藤本	オービックシーガルズ
4	12	三宅	オービックシーガルズ
5	10	加藤	鹿島ディアーズ
6	7	渡辺	オービックシーガルズ
7	6	レジーミツ エル	ノジマ相模原ライズ
	6	佐藤	富士通フロンティアーズ
	6	辻	パナソニックインパルス
10	5	三木	富士通フロンティアーズ
	5	星田	アサヒ飲料チャレンジャーズ
12	4	今井	富士通フロンティアーズ
	4	植木	富士通フロンティアーズ
	4	藤田	富士通フロンティアーズ
	4	山本	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	4	石井	立大
	4	池田	関学大
18	3	町	オービックシーガルズ
	3	矢野川	オービックシーガルズ
	3	熊谷	東京ガスクリエイターズ
	3	細野	東京ガスクリエイターズ
	3	小原	パナソニックインパルス
	3	小路	パナソニックインパルス
	3	保宗	関学大
	25	2	桑澤
2		長島	鹿島ディアーズ
2		矢野	鹿島ディアーズ
2		北村	ノジマ相模原ライズ
2		石橋	明治安田パイレーツ
2		塚田	オービックシーガルズ
2		仲田	パナソニックインパルス
2		近藤	アサヒ飲料チャレンジャーズ
2		山田	アズワンブラックイーグルス
2		毛利	アズワンブラックイーグルス
2		岸松	バトルホークス
2		砂川	関大
2		長嶺	近大
2	田村	日体大	
41	1	佐藤	鹿島ディアーズ
	1	前田	鹿島ディアーズ
	1	天野	鹿島ディアーズ
	1	島	鹿島ディアーズ
	1	石黒	ノジマ相模原ライズ
	1	茂木	アサヒビールシルバースター
	1	尾野	明治安田パイレーツ
	1	樋口	日本ユニシス BULLS
	1	紀平	オービックシーガルズ
	1	齋藤	オービックシーガルズ

1	強	富士通フロンティアーズ
1	中山	IBMビッグブルー
1	安中	東京ガスクリエイターズ
1	古田	名古屋サイクロンズ
1	ウッドソン	パッカーズ
1	けいさぶろ う	関大
1	久保	桃山大
1	高橋	立大
1	三津谷	慶大
1	青木	関学大
1	大森	関学大

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	9	オービック/三宅
2	8	鹿島/佐野
3	6	オービック/藤本
	6	ライズ/レジーミツチェル
5	4	関学/池田
	4	立命館/石井

K・P

順位	ポイント	名前	所属
1	42	金親	オービックシーガルズ
2	41	西村	富士通フロンティアーズ
3	26	青木	鹿島ディアーズ
4	22	佐伯	パナソニックインパルス
5	14	佐伯	立大
6	10	大西	西宮ブルーインズ
7	7	小笠原	パナソニックインパルス
8	5	井ノ口	日大
9	3	飯島	東京ガスクリエイターズ
	3	山岡	アサヒ飲料チャレンジャーズ
11	2	宮本	鹿島ディアーズ
	2	出澤	ノジマ相模原ライズ
	2	櫻井	アサヒビールシルバースター
	2	浦	アズワンブラックイーグルス
	2	堀本	関学
16	1	小笠原	鹿島ディアーズ
	1	東松	ノジマ相模原ライズ
	1	山口	アサヒビールシルバースター
	1	高野	明治安田パイレーツ
	1	丸田	オービックシーガルズ
	1	龍村	オービックシーガルズ
	1	浅野	東京ガスクリエイターズ
	1	宮澤	アサヒ飲料チャレンジャーズ
	1	杉本	エレコム神戸ファイニーズ
	1	1年	法大
	1	39番	日大
	1	宮本	日大
	1	佐伯	桃山大
	1	若林	桃山大
	1	森	立大
	1	田中	京大
	1	柳沢	拓大

4	7	パナソニック/佐伯
	7	富士通/西村
6	5	日大/井ノ口

所属チームのファン以外からの支持が多い選手

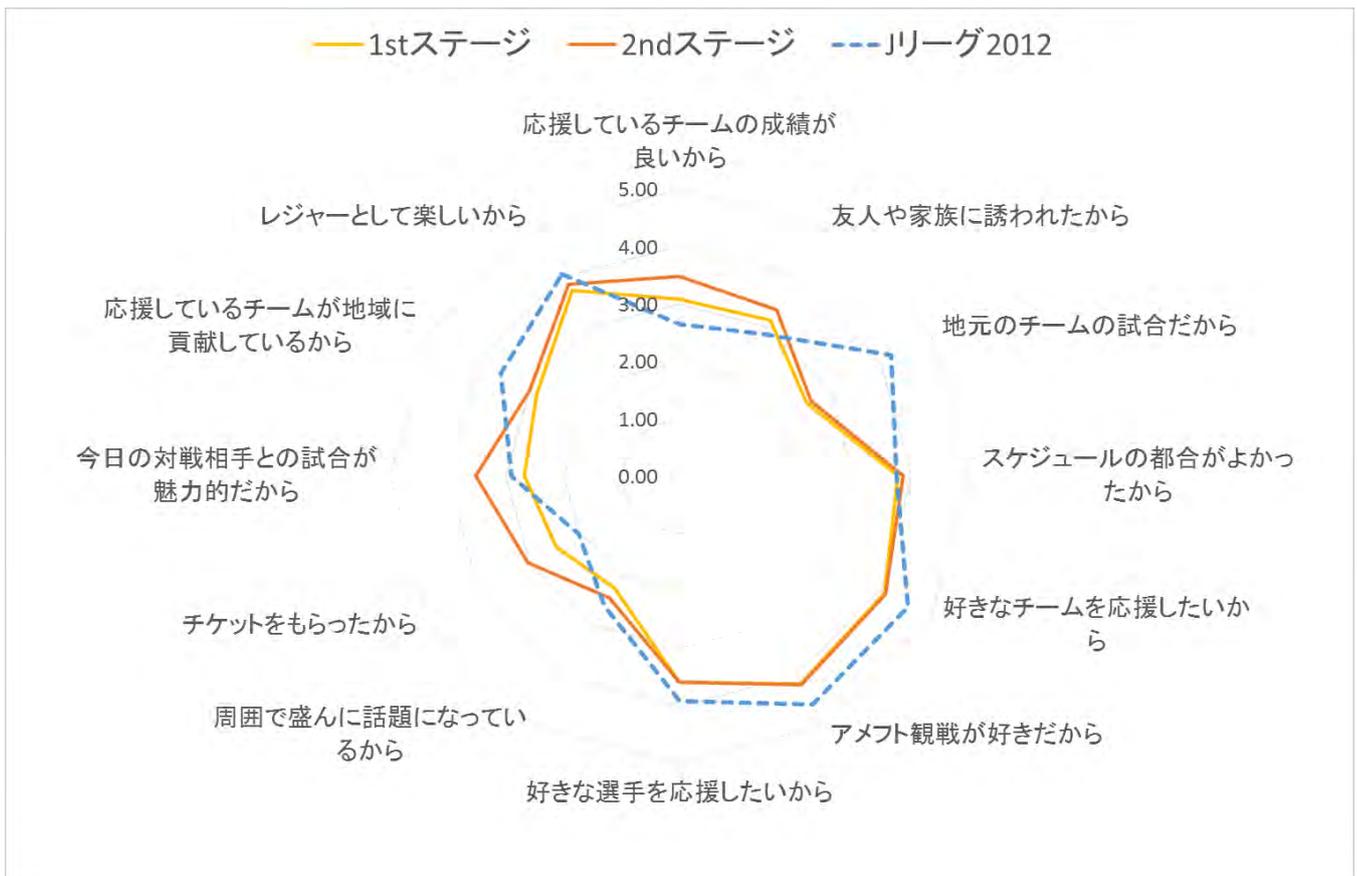
順位	ポイント	所属チーム/選手名
1	16	オービック/金親
2	14	西宮/大西
3	13	立命館/佐伯

4. 考察

4-1. 観戦者の観戦動機やきっかけにおける選手への関心

本調査の調査票は、Jリーグが毎年実施している観戦者調査を参考にし、Jリーグをベンチマークできるように設計している（表 3-1-2-25～38）。観戦者の観戦の動機やきっかけについて、XリーグとJリーグを比較すると（図 4-1）、Xリーグの観戦者はJリーグと比較して、「地元のチームだから」「好きなチームを応援したいから」「応援しているチームが地域に貢献しているから」といった「地域性」や、「アメフト観戦が好きだから」「好きな選手を応援したいから」という「競技性」のような積極的な観戦の動機づけや関心のレベルが低く、「友人や家族に誘われたから」「周囲で盛んに話題になっているから」「チケットをもらったから」といった受動的な動機づけ要因が高い傾向がみられた。今回の調査のテーマである「選手」にフォーカスすると、「好きな選手を応援したい」という動機づけをもう少し喚起したい結果といえる。

図 4-1 観戦の動機やきっかけ（平均値；1stステージ/2ndステージ/Jリーグ2012調査の比較）



4-2. 観戦者による現在ベストと思う選手

今回、観戦者に「好きな選手」や「現在もっともすぐれた選手」を記入してもらったが（表 3-1-3-1-1、表 3-1-3-2-1）、まずそもそも回答率自体が極めて低く、観戦者全体的にそもそも選手自体への関心が低いことが課題であると思われた。回答状況をみると、QB や RB、WR のようなスキルポジションの選手への回答率が高く、OL や DL、あるいは全体的にディフェンスの選手への回答率が低かった。また、スキルポジションの選手は 2011 年のワールドカップ日本代表選手が上位を占めるのに対し、OL や DL、キッカー・パンターなどでは代表選手以外の選手にも票がばらつく傾向がみられた。回答者の約 9 割がアメフト未経験者であるし、地味なポジションについては外部からの評価が難しいということも考えられる。たとえば OL は、ランプレーのパフォーマンスや被サック数などユニットとしての評価はできるが、個々のラインマンの能力を見極めるのは難しいであろう。

また、「現在もっともすぐれた選手」といっても、当然ながら自分が応援するチームの選手を最良にすることが考えられる。そこで、回答者が応援するチーム以外の選手を支持している場合を集計して比較した（表 3-1-3-2-1）。こうしてみると、全体集計と比較して、他チームのファンからも支持される選手とそうでない選手の傾向がみられて興味深い。

このほか、選手の出身大学や X リーグでのプレイ年数、複数チームでの登録経験、女性の観戦者に対してはルックスなども観戦者の志向に影響を与えたかもしれない。もちろん、観戦者の性別やアメフト経験、観戦経験などで調整する必要もあるだろう。今後はこうした要因も調整しつつ、これらの結果を各チームのコーチ・選手を共有しつつ、選手の育成・強化と観戦者へのアピールについての方向性を検討していきたい。

4-3. X クラブの経営と選手育成

一方、X クラブの経営状況をみると、ほとんどのクラブは法人格を持たず、半数以上のクラブが 5 千万円以下の予算規模である。経営状況の問題は強化にも影響しており、半数近くのクラブが固定した練習場を持たず、有給のコーチングスタッフを雇用できていない。実際、コーチングスタッフや選手の確保を経営課題として挙げるクラブが多かった。

X リーグでは試合の興行権を NFA が所有し、運営を取り仕切っているが、スポーツ観戦では「チームの応援」という要素が非常に大きい。そういう意味で、各クラブは観戦者＝ファンに最も近いところにいる重要なプレイヤーである。当協会が各クラブの経営資源の不足を補完し、いかに各クラブにおける選手の強化・育成を図っていくか、またそうした競技力をファン人口の拡大へとつなげていくのが課題と言える。

その際、日本代表は X リーグにとっても貴重なコンテンツ、経営資源になると考えられる。例えば、X リーグと並行して日本代表のマーケティングやプロモーションを展開し、観戦者に日本代表への認知度や注目度を高めるとともに、競技そのものへの関心を高めてもらい、一方で選手に対しては日本代表の価値とステータスの向上、周囲に支えられるという意識、代表に選出される意義が高まることが期待される。それが最終的に選手のレベルを向上させることにつながるだろう。これにはもちろん、日本代表

の興行権を持つ日本アメリカンフットボール協会との連携も重要であろう。
今回の調査で得られたデータを各クラブと共有し、競技力強化の点でもビジネスの点でも X リーグとして日本代表をうまく活用していくことを検討していきたい。